臺灣日日新報 夕刊
四月三十日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 有
臺北市榮町四丁目卅二番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町(電話七八五) 基隆支局
臺中市寶町(電話四〇七) 臺中支局
臺南市錦町(電話長六〇) 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靱南通貳丁目(ユタカビルディング內) 大阪支局
東京市京橋區銀座西二丁目(丸玉館內) 東京支局

銘酒 楓白鹿

132546

五十一機撃墜
海の荒鷲が漢口で

【上海二十九日發同盟】艦隊報道部發表＝二十九日午後三時三十分我が海軍航空隊の精鋭五十餘機は棚町、小園兩少佐指揮の下に敵空軍の温床漢口を空襲せり、この日漢口附近天候良好にして我が空襲に急遽上昇し來れる敵戰鬪機約八十機の應戰に對し壯烈な空中戰を敢行しつつ漢陽兵工廠を爆破炎上せしめて戰鬪機五十一機を撃墜し漢口政府が大なる努力をもつて再建せる空軍に致命的打撃を與へたり、本日應戰し來れる敵戰鬪機は大部分イー十五號及びイー十六號型なり、我方二機未だ歸還せず

天長佳節を彩る
空軍の再建に狂奔する
國府に致命的な大打撃

世界空戰史上 空前の大會戰

【上海二十九日發同盟】海軍航空隊の本日の漢口空襲は五十餘機の大編隊をもつて敢行され、大部分ソ聯製機より成る敵の大戰鬪機群八十機と決戰的空中戰を演じ敵兵力の殆んど三分の二を撃滅してその戰鬪力を奪ひ天長の佳節を彩る凱歌を奏したが本日の戰鬪は事變以來最初の大激戰ともいふべく日支兩軍の參加機約百三十機に上り恐らく世界空中戰史上類例なき大會戰である、五十一機を撃墜された支那空軍の損害は空軍の再建に狂奔しつつある國民政府に取り致命的打撃といふべきである

空中戰鬪實に一時間
百三十餘機入亂れて

【上海二十九日發同盟】壯烈未曾有な二十九日漢口上空の激戰状況に關し漢口よりの外電は次の如く報じてゐる

本日午後二時十五分防空サイレン鳴り渡るや間もなく日本空軍の大編隊が空高く漢口上空に現はれ、これを撃退せんとして空中に待機中の支那空軍との間に直ちに大空中戰が展開され、漢口上空は入り亂れて戰ふ兩軍飛行機の爆音に覆はれ、約一時間に亘り火焔を吹いて墜落する飛行機、難を逃れるパラシュート、防空砲火の炸裂など空の大戰鬪が演ぜられた、市民は危險を冒して街路上に溢れ手に汗を握つてこの壯觀を凝視してゐた

海軍首腦部の異動發令さる
長谷川長官は横鎭へ

【東京二十九日發同盟】海軍異動は卅日午後一時左の如く發表された

四月二十五日附左の如く補職發令さる

海軍大將 百武 源吾
補軍事參議官
海軍中將 長谷川 清
補横須賀鎭守府司令長官
海軍中將 及川古志郎
補支那方面艦隊司令長官
海軍中將 山本五十六
兼補海軍航空本部長
海軍少將 野村 直邦
補支那方面艦隊司令部附兼務被仰付
海軍少將 宍戸 好信
補上海海軍特別陸戰隊司令官
海軍少將 本田 忠雄
補軍令部出仕
海軍少將 草鹿 任一
補支那方面艦隊參謀長
海軍少將 大川内傳七
補横須賀鎭守府參謀長兼海軍技術會議議員
海軍少將 杉山 六藏
補軍令部出仕

【寫眞上から百武大將、長谷川中將、及川中將】

メッセージ發表
上海を去る長谷川司令長官

【上海三十日發同盟】長谷川前支那方面艦隊司令長官は三十日左の如きメッセージを發表した

私はこの度閣僚の大命を拜し退任離滬することとなりました、顧みれば一昨年十二月以來支那方面艦隊の責任に當つて參つたのでありますが、近年に於ける支那の排日侮日政策は在留官民に對し色々の迫害と不快なる感情を與へたる次第でありますが、特に事變勃發前在留官民各位の危險たるや筆舌に盡しがたきものがあつたことをお察し致して居ります、然るに各位は斯の如き艱難に當つてその進退まことに皇軍の作戰に協力奮鬪し、また占領地域においては捲土重來の意氣を以て復興の一路を邁進せらるるのみならず銃後の護り、將兵の慰問等絶大の努力を拂はれつつありますことはまことに感激の至りであります、御承知の通り皇軍の作戰は極めて順調なる經過を辿つて居るのでありますがこれ一に至尊の御稜威と神明の加護とに基くところでありますことは申すまでもありません、同時に全官民の一致努力はこの成果に貢獻せしところ多大なるものありと存ずる次第であります、在任茲に十七箇月、陸軍、外務を始め在留官民各位の一方ならぬ御援助を受けましたことはまことに感謝に堪へません、また今次事變において多數の部下を喪ひましたのみならず在留官民中にも幾多の犠牲を見ましたことはまことに殘念の次第で今更ながら哀惜の情切なるものがあります、偏に英靈の永へに安からんことを祈るものであります、今や京滬の復興の意氣澎湃として漲り、既には中華民國新政府成立し北支における臨時政府と相俟つて日支兩國民が心からの握手を交し東洋永遠の平和の礎石を着々固めつつあるのを見まして喜びこれに過ぐるものはありません、しかしながら顧つて惟ふに漢口政府未だ長期抗日を放擲せず殘敵尚蠢動しつつある情勢でありまして前途決して意を安んずべきではないと思ふのであります、何卒在留各位におかれましても從來通り官民協力一致しての日支親善 提携に就後の護りに御協力あらんことをお願ひする次第であります、茲に退任に當りまして在滬中の御懇情に對し厚く感謝いたしまするとと共に各位在留官民各位の御繁榮を祈つてやみません

米國太平洋艦隊の渡洋作戰愈よ明白
前進する海軍根據地

【東京二十九日發本社特電】米政府は去る二十七日總額二千八百七十五万一千弗を以つて太平洋沿岸の艦隊根據地を擴充する事に決定し右所要額は同會議を通過し渡洋進攻作戰を不動の鐵則とする同國太平洋艦隊の攻勢的意圖は益々明かとなつた、即ち民主黨の固定船渠建設を初めとしオアフ島、カネオエ湾、ハワイ島の補助水上飛行機母艦基地建設、アラスカ、コデヤク島の飛行場新設、サンディエゴの艦隊根據地、艦隊學校の建設並に補助陸上機發着場、陸戰隊兵營建設等を企圖してゐるのであるが之等は何れも艦隊根據地としての設備であつて米海軍は此計畫と並行して進攻作戰の前衞基地としての中央太平洋に於ける飛行基地の建設擴充に關しても猛然たる熱意を以つて着々その工事を進めてゐる、而してハワイより西廻りの洋上にフレンチ、フリゲート、ミッドウエイ、ウエーク、ハウランド、ベーカー、キングマン、パルミラ、ジョンストンの諸島を繋ぐ多角形を形成して米海軍の航空基地があるのであるが更に最近はマーシャル群島東方のナウルウ、オーシヨン、ギルバート方面の諸島にも有力なる前進基地を求めてゐるが過般英領フェニックス群島のニンタベリー、カントン兩島を英國より讓渡を受け南太平洋進出の野望の一部を實現したものである、斯くて米海軍の渡洋進攻作戰の態勢は我が委任統治領のヤルート島に直面して對峙の形をとり從來の一本の進攻線と考へられてゐた同國の太平洋進攻航空路の外にハワイ、ギルバート、木曜島を通ずる線とハワイ、フェニックス、サモア、オークランドに至る線との二線が新に計畫されてゐる事に注目されてゐる

五相會議を開く
對支中央機關問題で

【東京二十九日發同盟】對支經綸の根幹となるべき對支中央機關に關しては近衞首相の命を受けた法制局において

一、東亞省案 拓務省、對滿事務局、外務省文化事業部等を統合し且つ各省の對支事務全部を包含する對支省案
二、對支局案 外務省の對支文化事業並に北、中支兩會社の監督を行ひ文化、經濟兩部門の經營に當り内閣の一部局とする
三、外務省外局案 外務省對支文化事業部を擴充しこれに北、中支兩會社の監督權並に對支經濟開發の指導權を付與せしめる
四、對支經濟事務局案

の四案を作成し關係方面と折衝を重ねつつあるが右の第一、二兩案に對しては外務省側は外交の一元化と權限縮小の點より強硬に反對して讓らず、又第三、四兩案は政府としてはこの際無意味なる妥協案なりとしてゐる状態で、事務當局間の折衝に依つては本問題の円滿解決は到底不可能な状態に立至つてゐる所から、政府は五月匆々近衞、廣田、杉山、米内、賀屋の關係五相會議を開いて根本方針の檢討をなすこととなつた模樣であるが、外務省側の態度が相當強硬である限り円滿な解決は至難と見られ外務省の出方並に五相會議の成行は注目すべきものがある

英佛會談(第二日)
日支調停の可能に就ても協議

【ロンドン二十九日發同盟】英佛會談は前日に引續き二十九日午前十時三十八分から開始されたが會談は終始友好協調的な雰圍氣の中に進捗し第一日の會談の成果につき更に全面的に諒解を深めるとともにスペイン問題、對伊承認、チエッコ防衞並に軍事提携につき打合せを遂げた、會談は豫定通り廿九日夕刻を以て終了した、英佛會談第二日の内容と解されるところ左の通りでチエッコ・スロヴアキア問題に關してはチエッコ政府とズデーテン、ドイツとの間に和協達成の可能性について協議した

英佛軍事協定問題 英佛兩國代表は兩國の軍部提案につき一旦緊急ある場合フランスは英佛陸軍を指揮し英國は英佛海空兩軍を指揮するといふ原則を確立した、その他諒解に達した軍事提携具體案は大體左の通り

一、フランス領土に英國空軍根據地を建設する
一、兩國は各自建造する飛行機の設計を交換する
一、英佛兩國空軍共同使用の補給根據地を設置する
一、原料品を含み共同の國防資源購入方を調整する

軍事提携案に關し海軍防衞計畫は特に強調されなかつたが實際に即した大局的計畫の取極が行はれたものの如く又一部の見解に依れば英國は未だフランスに對し直接財政援助を與へる用意はないが若し戰時においてフランスが英國と同盟する場合英國としては最大限の財政援助を與へるを惜まぬ意向であると言はれる

極東問題 最後に極東の情勢特に日支調停の可能について協議した

印度再び險惡
知事代理任命から
國民會議派が反對

【ボンベイ二十九日發同盟】印度政廳は最近オリッサ自治州知事ゾンヘバック氏が賜暇歸國のため同州主税官ゼーアール・チン氏を知事代理に任命したが右に對しガンヂー氏以下全印國民會議派は果然強硬反對を表明し印度政局は再び險惡を告げるに至つた、ガンヂー氏等反對の根據はチン主税官が州大臣(印度人)の下僚でありながら一躍一方的に知事代理に任命された點にあり、ガンヂー氏は印度政廳當局が斯かる高壓的な態度に出ることは自治をして笑劇に終らしめるものでチン氏は代理期間が滿了すれば辭職するといふがこれは政廳當局の犯した誤謬の言ひ開きには決してならない と痛烈に論難し、國民會議派は同州首席判事を知事代理に任命するやう要求してゐる、斯くてチン氏の知事代理任命が取消されぬ限り國民會議派は益々強硬態度を持しオリッサ州大臣は總辭職を敢行すべく不穩の形勢は隣接の諸州にも波及するもの と見られるに至つた

英が植民地を獨逸に提供

【ロンドン二十九日發同盟】英佛、佛伊二會談の後英獨會談が開始されるのは必然の形勢と觀測されるが、二十九日アバス通信ロンドン支局が消息筋の間の噂として傳ずる所に依れば來るべき英獨會談においてチエンバレン英首相はドイツが歐洲の一般平和確立案に參加することを交換條件として赤道以南英領アフリカ植民地をドイツに提供する意向と言はる、而して右の場合チエンバレン首相はヒトラー總統に對し右植民地の非武裝を主張し同地方には絶對に要塞を構築せぬ旨の確約を要求する腹と傳へられる

その日その日

○

"世界空前の大空中戰"、敵機の撃墜實に八十機中の五十一、特別大の記録的な白星──

○

飛行機の補充は未だ出來るだらうけれど之を動かす"人間"が有るか、更に其の人間を動かす"士氣"は如何に

○

日本可恐さに英國と結ぶ和蘭政府、その結果が、可愛い蘭領印度の利益にならねば何とする

○

外務省の機構擴大や充實は、何んぼでも宜しい。國威の失墜や權益の喪失には換へられない

○

歐洲と日本の間、一万七八千キロ、數日の空の旅行で悠々と往復できる、一日も早く空路の開設が望ましい

○

早くも一年の三分の一を過ぐ、日駒の隙を過ぐる速さと仕事の之に伴はぬ事を恐々と思ふ

米海軍擴張案に痛烈に反對
上院の反對派議員

【ワシントン二十八日發同盟】上院本會議に二十八日も引續きヴィンソン海軍擴張案を俎上に論議を續けたが進歩派のラフオレット議員を先頭に反對派各議員交々起つて大海軍案を痛烈に攻撃し活潑な論戰を展開したがラフオレット議員は在支陸海軍撤退に關し左の如き演説をなした

大統領は極東に戰爭が行はれてゐないとの奇妙な認定の下に中立法の適用を敢てしなかつたがニュース映畫は明かに戰爭が行はれてゐることを示して居り、國民も亦十分それを承知してゐる、米國はその在支權益擁護のため軍隊を駐屯せしめてゐるが支那の中立を確立する爲には斯る陸海軍は撤收すべきである、政府が膨大な軍費を要求する理由は所詮次の二つしかあり得ない

一、外國の領土乃至水域において戰爭を行はんとする意圖があること
二、國内の産業活動を刺戟せんとしてゐること

然しながら軍備擴張に依つて經濟回復を圖らんとする計畫は徒らに破滅に導くのみである

人事

▲吉岡[illegible]一日富士丸にて歸京
▲飯野謙治氏(糖業聯合會 專務理事) 三十日來北(鐵道ホテル)

無絃琴

皇軍の華かなる凱旋を將來に期待しながら台灣の專賣局に早くも"凱旋"といふ新酒を此地で造り出した、本島の産酒の原料たる蓬萊米を内地から引いて、台中の合同製酒の工場で醸造、この天長節の日から本島の市場へも現はれた▲甘くちで舌への當りが輕く、西洋帶向この"芳醇"を目あてに造つたものださうだが試醸的のため量は少い、値段は四合瓶一本金一円也で、これで内地の一等酒に劣らぬといふ口上だが上戸でないと本當の批判はできない▲それよりも專賣局の樋口酒課長や市澤、武田の兩技師などは、台灣の酒の醸造法なるものが内地よりも遙かに進んでゐて今日では台灣の醸造振りを見て内地で眞似をするといふ時代にまでなつてゐる──とて非常に鼻高々である▲その譯をきいてみると斯うだ、内地では昔から杜氏と言つて酒の醸造については、學術上の研究よりも實際上の經驗や手心だけでやつて來てゐるが、台灣では凡て學究的にやり試驗場との連絡もよくついてゐて非凡能る科學的であり進歩的である。殊に内地では酒が未だ專賣で無いため、酒造税を納める關係上税務署との間に種々の紐絆があり、醸造法を勝手に變へる事が出來ぬので、兎かく醸造方法も後れ勝ちであるといふ▲何しろ年に酒だけで二千何百万円もの商賣をしてゐる專賣局だけに凄い鼻息で一寸寄り付けぬとある。

愛情の一群
(118)

[illegible]義 作
[illegible] 畫

いろいろの對策(七)

淺草の觀音樣を知らぬ人はないが、その右隣に少しさがつて、小さく三社樣といふものがあるのを知つてゐる人は少い。その三社樣の更に右隣にまた少しさがつて、もつと小さく、被官稻荷がある。

この被官稻荷とレヴュウ・ガールとにはちよつとした關係がある。この稻荷は、藝を達者にしてくれる功驗があらたかだと云ふので藝者がしきりにお參りし、その仇な粹姿にまじつてレヴュウ・ガールの洋服がチラホラするのは奇妙な眺めである。

午の日が縁日だが、界隈の劇場の初日にも、可成りお參りする者が多く、三個の油揚、二個のお餅一個の蝋燭がよく賣れる。レヴュウの子達はいつも蝋燭一挺、お賽錢一個でごめんを蒙つて、引き替へに、藝が達者になるやう、いい役がつくやう、と希望する。

三人組の一人の京津珠江が、この稻荷の殊のほか熱心な信者で、彼女の云ふところによれば──

「あのお稻荷さんはあらたかよ。人によつて、よく合はない人があるんだけどね、私にはとてもよく合ふわ、舵田のときにもね、關係してもいいかどうか、うかがひを立てて見たら、十九番、凶さ。案の定、スッカラカンにされちやつた」

その被官稻荷の堅手に、房江と光子はやつて來た。

「本當に御迷惑を掛けちやつて──」

と房江はしきりにあやまつてゐる。

「ううん、いいの、私、平氣だつたわ」

すつかり人氣が出て來た房江は着てゐるものも以前のやうな野暮くさいものではない。肩が、撫でかついだやうに張り、下へ向つて切つて落したやうに直線にのびた袖い円錐形のハーフ・コートは、灰色の地に淡綠色の荒い格子で、同じ布の帽子に兜の前立のやうにピンと飾を一本立ててゐる。お齢ごろの中の少女のやうにファンタスティックな美しさだ。

その可愛い顔が、今日は心配さうに蒼ざめ、眉の間に皺を寄せてゐる。

「あんたが警察へつれてかれたつて聞いたでせう、私、びつくりしちまつて──」

光子は無雜作に引つかけた銘仙のあはせに、黃茶色のへこ帶を結んだだけの姿で

「そんなことより、大事なのは今後の始末をどうつけるかだわよ」

「さう。だけど、私、もう、どうしていいかわかんなくなつちやつたんだもの。その對策を考へて頂戴よ」

「私にだつてわかんないけど、房ウこの樂屋入り、今日何時?」

「十二時半」

「ちや、まだ一時間半あるわ。二人で一つゆつくり考へようよ」

そして何か恐ろしい眞面目さで話し合ひながら、奥山の松村と云ふ汁粉屋に這入つて行つた。小さな家だが奥に閉め切りの部屋などあつて、よくランデヴウに使はれるところである。

お正が取り戻したので、今朝は光子が「蛮刺画談」に來るだらうと心待ちにしてゐた眞道は由子の緊張の大きく出てゐる新聞を見てあつと驚いた。

「女優のかくし子誘拐さる。犯人は二度目の夫。寶石も盜まれて置ね寢の所に」

その盜まれた品々の内譯を見れば、それがこの毬の下にかくしてある小包の中のものであることに疑ひはない。

では矢張り光子が盜んだのであつたか。

お正も半狂亂のやうになつて、眞道と額を突き合せて相談した揚句、無名で由子へ送り返してしまはう、さうすれば光子の犯罪は消えてしまふだらうから、といふことに一決した。光子に相談するまでもない。

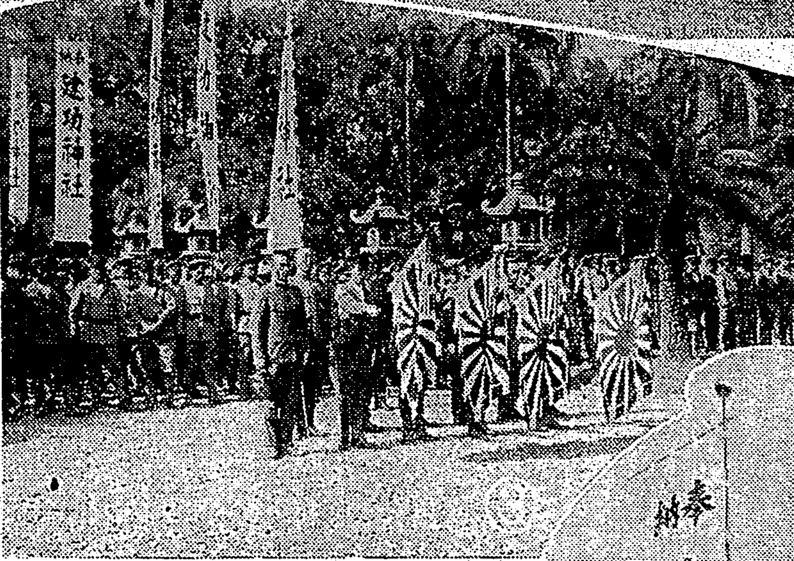
「一刻も早い方がいいだらう。

「男の子で一トこと斷書を附いて入れて置いた方がよろしゆござんすよ、さうすれば誰も光子だとは思へませんからね」

強力殺虫劑
アース
日・伊・英・佛 專賣特許
『アース』常用のお台所
人畜無害 殺虫安全
芳香馥郁 汚損絶無
火氣安全 用法至便
飛すな 殺せ 蝿と蚊
蝿、蚊、蚤、南京虫、家ダニ、虱、毛虱、油虫、白蟻、百足、蜂、蜘蛛等の害虫退治には人畜無害にして強力なる殺虫力を有する芳香馥郁なる殺虫剤アースを御使用下さい
サイダ瓶型 五十錢
ビール瓶型 八十五錢
撒布器 大 四十錢 小 三十五錢
三十萬名様懸賞付大賣出中
全國藥店・雜貨店 食料品店にあり
アース、アースパウダー
製造元 株式會社 木村製藥所
兵庫縣赤穗郡坂越町

けふ建功神社例祭
事變下で一入賑ふ

島都の春祭ー建功神社例祭は事變下一入の賑を見せて二十九日宵祭から各種で多彩な催しが行はれて未曾有の人出である、三十日は午前九時から例祭式典が新緑滴る同社大前に於ていとも厳粛莊重に執行された、此日早朝より境内は隈なく掃き清められ、昨日に引續いての快晴である、定刻前參列の小林總督、古莊軍司令官、田中參謀長、三田部大總長、加藤、三好、河村の諸氏を始め、文武、官民有力者約二百名、江口操氏外遺族三百餘名夫々所定の席につき、午前八時三十分幣帛供進使森岡總務長官は巖谷社會課長、三宅屬を随へ衣冠束帯に威儀を正して粛々と神職の先導にて參入するや莊嚴なる警蹕の音流れ一同起立敬禮裡に齋主御扉を開き神饌を供す、次で齋主祝詞を奏し御幣物を奉り、幣帛供進使祝詞を奏し一同敬折、次で幣帛供進使玉串を奉りて拜禮、之に續いて小林總督、古莊軍司令官夫々玉串を奉りて拜禮、次で遺族總代江口氏玉串を奉りて拜禮、西參集所遺族一同自席列拜し續いて文官總代の三田部大總長、武官總代田中參謀長、民間總代加藤恭平氏順次玉串を奉りて拜禮、東西參集所參列員一同自席列拜、終って齋主の玉串奉奠あって御幣物、神饌を撤し奏樂裡に御扉を閉ぢ同十時滯りなく式を終り式後遺族一同は市バス乘車券、円山動物園無料入場券、供物等を頒たれ退出したが、當日は午前九時半頃から軍隊、警官練習所等を始め中等學校、小公學校、郷軍其他各種團體の參拜が午後三時過迄あり、其他個人參拜者が引きも切らず非常な盛況であった



寫眞說明

（１）森岡長官幣帛供進使として參向（２）小林總督の參拜（３）參列の臺北市在郷軍人分會員（４）建功神社のぼり（５）本島改隷以降一命を公共のため捧げた人達の遺族の方達

我が無敵艦隊の慈父
不朽の武勳を殘して
横鎭司令長官に
支那海制壓の長谷川提督

【上海二十日發同盟】前支那方面艦隊司令長官長谷川中將の赫々たる武勳左の如し

昭和十一年十二月一日第三艦隊司令長官に任ぜられ、同八日旗艦に着任以來前後實に十七ヶ月に亘り

帝國 の在支權益擁護と邦人の生命財產保護のため對支艦隊の旗を掲げて洋上遙か堂々の陣を布き麾下〇〇隻の艨艟を率ゐ海軍史上不朽の輝しき功績と赫々たる武勳を樹てたのである

支那事變直前頻々勃發せる青島紡績罷業事件、大黒丸事件、支那軍用機の非法飛行事件等重大なる不祥事件で日支間の險惡刻々に惡化しつゝある情勢の中にあつて毅然として善く處理、昭和十二年七月七日蘆溝橋事件の勃發に際して事件不擴大の我が帝國の方針をあく迄嚴守早く沿岸の配備をなしたが事態は急速に惡化、遂に八月上旬長江上流居留民の引揚げを行ひ不法なる支那軍の面前を[illegible]適切なる行動により同九日二千人餘りの

同胞 を無事上海に收容、更に日本居留民引揚げの大任を完了した

斯くて大山事件の突發に端を發し遂に八月十三日閘北、八字橋に最初の火蓋が切られると同時に大命を拜して作戰に移り、不法なる支那機の盲爆に曝されつゝも凡ゆる惡條件と困難を克服この間陸戰隊を虹口碼頭に從事せしめ數十回に亘る敵機、砲撃、魚雷艇の射撃の的となりつゝも敢然各艦隊を指揮し江陰下流方面より揚子江面に黃浦江下流の水路を制限掃海すると共に吳淞の敵前上陸に協力最初の陸軍作戰を成功せしめ、次いで支那沿岸航行遮斷を實行しつゝあつたが十月下旬支那方面艦隊司令長官を拜命し茲に沿岸遮斷の至難極まる任務を益々強化徹底しつゝ十一月五日には杭州灣

敵前 上陸を援護、續いて同十二月白茆口敵前上陸を援護陸軍作戰に協力し我が軍の勝利的追擊戰への端を啓いたが十二月中旬には第〇〇戰隊〇〇隻の艨艟をして長江遡江を行はしめ無數の機雷と頑丈なるブロックードを突破、世界海戰史上未曾有の敵前遡江に見事成功、十三日夕刻南京城外下關碼頭を占領し茲に南京以下の水路を確保した、更に一月上旬には青島占領

續いて芝罘、威海衛の夫々山東要地を次々に占領、多大の效果を收めたが一方航空部隊をして八月十五日の第一回渡洋爆擊を皮切りに中南支、北支に間斷なき爆擊を敢行せしめ漢口、南昌、廣東から雷州、長沙、宜昌の奧地更に遠く蘇支連絡の要点蘭州の

奧地 に至るまで全支各地その爆擊を受けざる地なきまで完膚なき攻擊を加へしめ支那空軍を初め武器製造所、軍事施設に徹底的打擊を與へ蔣政權を瀕死の境に陷らしむる等幾多の武勳や不朽の勝利を我が無敵の海軍の上に輝かしめた

昨年八、九、十月頃、出雲目がけて集中される敵の砲火を浴びつゝ長官は此の數ヶ月間一回も軍服を脫がず入浴さへもしなかつたが、これこそはあの困難な戰鬪の中にあつて万一の場合にも從容たる態度を取るべく武人としての長官が秘かに心掛けた周到なる心掛けであつた、提督は其の間如何なる場合も艦橋に立ち續け不法敵機の猛爆を監視、沈着そのものの如き冷靜さで部下に無言の激勵を與へてゐた、明るく物判りの好い提督は又同時に部下を愛する優しい艦隊の父であった

尚國際關係錯綜する上海に在つて列國現地官辺との關係圓滑化に努め殊に英國大使ヒューゲッセン氏負傷事件、米砲艦パネー號爆沈事件に際して採つた長谷川提督の優れたる外交手腕は戰時の我が對外關係上その功績沒すべからざるものがあった

果斷毅然の提督
一面明朗濶達の近代人

【上海二十日發同盟】横鎭司令長官に轉出する長谷川前司令長官は武人果斷な作戰を以つて海に空に遂に再戰無比な海の強者を屈伏、赫々の勝利の旗を打ち進めたが既往は艦の苦衷下に、現在は艦の出雲の艦内に在つて常に陣頭指揮下を叱咤して提督として果斷毅然たる長官は一面又明朗濶達な近代人であり、非常な讀書家である、毎月の雜誌、新聞に殘らず眼を通し時々新聞記者や訪問者を驚かせるが出雲にあつて長官に外字紙の記事を提げて出る[illegible]武が其の長い間の日課の中で長官の目を通してない記事を發明したのはたつた一回だけであつたといふ程特に外字紙は隅々まで閲讀、あの息づまる戰鬪の中にあつてさへ錯綜した外交關係に處すべき周到たる努力を拂つてゐた、戰鬪の暇も寂しかつた

朝の配達は九時半に繰上げ
臺北郵便局がスピード奉仕

臺北郵便局では郵便規則改正を機とし局内の作業をスピード化し市南部方面より夜行便を主とする朝の配達を五月一日より午前九時半に繰上げ一般の利便を圖ることになつた

義勇團臺北州隊から獻金

新しき土の勇士として上海についた義勇報國團の臺北州隊は出發に先だち隊長川上茂義氏外二百名の名を以て二百二十一円四十錢を國防獻金した

本報ハイク愈よ決行

延期中の本報旅行倶樂部臺北支部の主催は五月一日臺北驛午前十時四十九分發の汽車で行くことになつた、多少餘裕があるから臺北驛案内所、新元榮内所へ至急申込れたいと、會費大人八〇錢、小兒四〇錢

皇帝殿山へハイク

臺灣山岳會主催の皇帝殿山（蝶の丘渡り）への登山は久しく天候不良の爲中止されてゐたが天候も回復したので五月一日決行される事になつた參加者は當日午前八時迄に萬華驛に集合のことコースは景尾まで汽車それよりバスにて石碇に向ひ徒歩約三キロ蝶の丘渡り、歸北は午後五時頃の豫定、會費用は（汽車バス代共往復九十錢）

けふ解禁

急進青年黨を結成
臺灣獨立の陰謀
臺北二中生徒の不穩計畫

昭和十一年十月二日 台北市建成町二丁目二番地先道路で台北二中本島人生徒が鐵道部職工見習市原元克君に對し「お前は内地人かどうか」と詰問し傷害を加へた事件に端を發し台北二中本島人生徒一部の間に台灣獨立、台灣の中華民國復歸を目的とする秘密結社列星會の存在及び中國急進青年黨の結成準備の爲め同志獲得に狂奔してゐると云ふ台灣教育界における一大不祥事件が發覺、當局では記事掲載禁止の上關係者の檢擧に努め首謀者臺北市朱厝崙一七八臺北二中生徒李沛霖（二〇）臺北市大平町七ノ七臺北二中生徒林水旺（二〇）臺北市建成町二ノ二一臺北二中生徒顏永賢（二〇）臺北市日新町二ノ二〇四臺北二中生徒楊友川（一八）の四名を起訴

去る二月十九日豫審終決、李沛霖、楊友川は治安維持法違反及傷害、林水旺、顏永賢は治安維持法違反として有罪公判に附され、傍聽禁止の儘台北地方法院刑事合議部宮原裁判長、松村檢察官係りで審理中であつたが四月二十日李沛霖に懲役二年六月、林水旺、顏永賢、楊友川の三名に各懲役二年未決拘留二百四十日算入の判決が言渡された

判決理由要旨

被告人等四名は何れも夙に民族意識に燃え昭和七年若くは八年台北第二中學校入學頃爾來同校内台人生徒間の不和軋轢等により内地人に對し延ては我帝國の台灣統治に對し漸く反感を抱き居たるものなる處

第一 被告人李沛霖は

第一 昭和十一年二月内地に勃發したる所謂二・二六事件の影響を受け愈々臺灣に於ける本島人種族の獨立を翹望するに至り其の頃台二中本島人生徒を以て臺灣の獨立を目的とする結社を組織せむことを決意し被告人顏永賢同楊友川外約十名の同校生徒を順次同志として獲得し同人等と共謀の上同年四月二十五日臺北市大平町國昌食堂に於て右結社の發會式を擧行し

（イ）會の目的は臺灣を日本帝國の統治下より離脱し本島人の手に依り治むること

（ロ）會合を毎月一回月末に行ふこと

（ハ）會員を獲得すること

（ニ）當面の方針として内地人を撲殺し且同志武力を訓練する爲め主として内地人と喧嘩を爲すこと

（ホ）[illegible]沛霖顏永賢楊友川等とすること

等を協議決定し自ら幹事上會長となり茲に革命手段に依り臺灣を我帝國の統治下より離脱獨立せしめ以て臺灣に於ける日本帝國の統治權を排除し我國體を變革することを目的とする秘密結社列星會を組織し

第二 （一）同年五月二十二日頃同市大平町高砂食堂に於て被告人楊友川外數名と共に右列星會の第一回例會を開催し同會を擴大強化の爲め更に會員を獲得すること等を專ら協議決定し

（二）同年六月中旬頃同市大稻埕淡水河岸に於て二中生徒周世英に對し其の情を告げ列星會に入會を勸誘し同人をして承諾加入せしめ

（三）同年六月十日頃及同年七月四日頃の二回に亘り同市大平町第二世界館附近道路外一ヶ所に於て被告人楊友川外數名と共同して右列星會の方針に基き臺北國民中學校生徒陳某外一名を手拳を以て毆打し以て前記結社列星會の目的遂行の爲めにする行爲を爲し

第三 被告人林水旺に對する（一）この如く被告人林水旺、顏永賢、楊友川等と共謀の上臺灣を中華民國に併合せしめ[illegible]體を變革する事を目的とする中國急進青年黨なる秘密結社の組織を確立するに至らずして未遂に終り

第四 被告人楊友川等と共謀の上昭和十一年十月二日臺北市建成町二丁目二番地先道路に於て鐵道部傭工見習市原元克に對し故なく喧嘩を挑み、被告人李沛霖に於て手拳を以て元克を毆打し被告人楊友川に於て所携の短刀にて元克の腰部外一ヶ所に斬付け因て同人に對し治療三週間を要する腰部並右大腿刺切創を負はしめ

（二）被告人林水旺は昭和十一年六月頃林獻堂が中華民國を祖國と失言し内地人より毆打せられたる新聞記事を閲讀するや深く林獻堂に同情を寄せ茲に中華民國を祖國と思慕するに至り臺灣を同國に併合復歸せしめむことを翹望し其の頃中華民國援助の下に臺灣を日本帝國の統治下より脱し中華民國に併合復歸せしむるを目的とする結社を組織せむ事を決意し相被告人三名と共謀の上其組織草案を作成し其名を中國急進青年黨と内定し指導方針研究の爲研究會を作り等準備工作進行中偶々同年十月二日の李沛霖等による市原傷害事件の爲め一齊檢擧せられ右結社組織を確立するに至らずして未遂に終りたるものである

臺日ニュース（第五十報）

四月二十日夜より市内常設館タイゲキ、國際館、大世界館、芳乃館に於て臺灣日日新報第二ニュース第五十報並に特報大日本帝國海軍觀兵式上映

一、萬國博覽會總裁秩父宮殿下[illegible]

一、長期戰の構へ、杉山陸相戰時[illegible]

一、[illegible]

一、世界最大を誇る[illegible]

一、[illegible]

一、英靈今ぞ鎮まる靖國神社臨時大祭

特報 臺北市に於ける大日本帝國海軍觀兵式

臺大新入學生の宣誓式

臺北帝大昭和十三年新入學生宣誓式は三十日午前十一時より大學本部講堂式場に於いて舉行された、新入學生理農一六名、文政二二名、醫學三六名、計七四名で一同敬禮、勅語奉讀、三田總長訓辭の後入學生總代の宣誓文朗讀、宣誓者署名等あり正午頃閉式した

今晩の映畫

◇大世界館　晝一時上映
1 限りなき旅　午後七時三〇分
2 阿部一族　八時四〇分

◇芳乃館　晝一時上映
1 臺日ニュース　午後七時三〇分
2 二人は若い　七時四五分
3 東和商事[illegible]　八時五分
4 子育て仁義　九時三〇分

◇國際館　晝十二時上映
1 臺日ニュース　午後七時三〇分
2 令孃殺し犯人　七時四八分
3 モダン・タイムス　九時二一分

◇新世界館　晝一時上映
1 浪曲人形舞踊會　午後七時三〇分
2 劍聖音無しの構へ天の卷　七時四〇分
3 同　地の卷　八時三〇分
4 同　人の卷　九時三〇分

◇タイゲキ　晝一時上映
1 春待つ人々　午後七時一〇分
2 十三番目の椅子　八時三〇分
3 緋牡丹侍[illegible]篇　九時四〇分

あすの天氣

臺北地方　南東の和風晴一時驟雨
北部地方　南東の和風晴一時驟雨
東部地方　北の和風晴後曇
西部地方　北の和風晴一時驟雨
南部地方　北の和風晴一時驟雨

概況（卅日）七六四粍の高氣壓は本州の南部海上にあり東に移動し七五二粍の低氣壓は北支那にあり東北東に進む模樣、本島は晴又は曇近海は北東の和風又は疾風晴又は曇海上は穩であります

賀流古着卸專門
薄利多賣
編綿古着
古洋服類
各省拂下
改造品一般
遠國積卸商
名古屋市東區東大曾根町上二丁目
㊜富士文商店
（電話東二六〇二番）
信用本位
カタログ進呈

M1320
本日虫下し
マクニンデー

虫害保健料金ワヅカ十錢也（大人一日量）コレデ安全！
のみやすく・ヨク効いて・害がない
1 効力强く 副作用 中毒作用がない
2 死虫で排出するから不快感がない
3 一回の多量服用連續服用共に安全
4 下劑の必要なく甘くて服みやすい
株式會社 臺灣友吉商店
大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町

一粒三百メートル
往キモ歸リモグリコデゲンキ
元氣ノ素グリコーゲン含有
榮養菓子
グリコ
一ケ五セン
G6
（東京・大阪）株式會社グリコ

天中軒雲月
戰友來たる
文藝浪曲
萩原四朗・作
四月吹込傑作盤
この母を見よ
女と戰場
愛國心千人針
杉野兵曹長の妻
テイチク浪花節

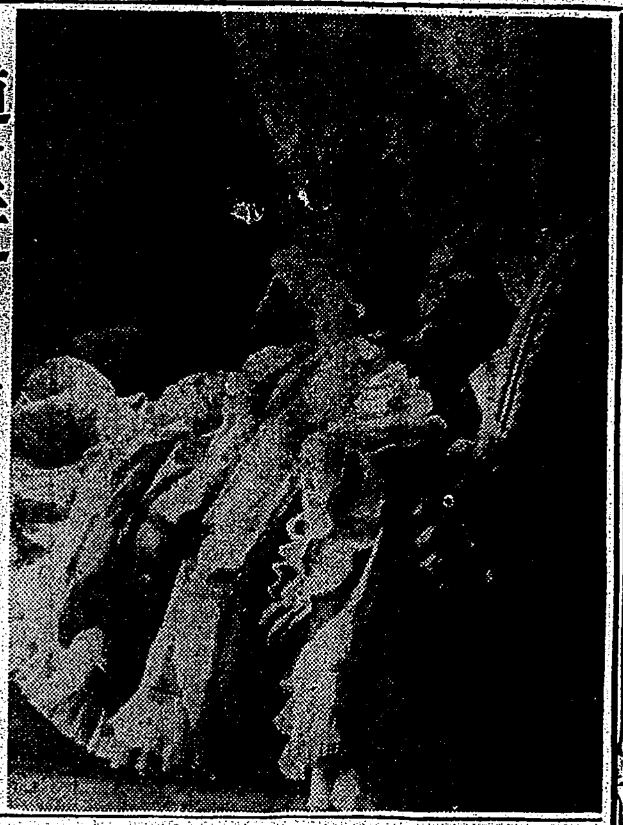
通信教授 バイオリン尺八
ギター マンドリン ハーモニカ
三味線、以上各科規則書進呈す
福岡市中島町大日本家庭音樂會

（松竹大船映畫化）
深草三郎・詩
明本京靜・曲
唄 音丸
皇國の母
切々胸を衝つ軍國悲歌！
御無事の凱旋待ちますと言へばあなたは雄々しくも今度會ふ日は來年四月靖國神社の花の下
コロムビアレコード
製造發賣元 株式會社日本蓄音器商會

ひえ 吹出 惡性ニキビ 潜伏梅毒 たむし 毒一切
毒掃丸
重症用二円 三円 五円 十円 廿円 卅円
普通の毒掃丸 一円 二円 五円

いんきん たむしに
ハウト
伊勢四日市市
加藤翠松堂

大トスカニーニが成せる完璧の表現！レコード界の最高峰に達した録音技術の完成！
ベートーヴェン作曲
曲の解釋に於て、演奏の正確さに於て、何人も其右に出づるものなき大トスカニーニ、不滅の名盤遂にビクターに依つて完成せらる！
田園（でんえん）交響曲
トスカニーニ指揮
B・B・C交響管絃團
十二吋（赤盤）五枚
全曲・アルバム入解說附
金十九圓二十五錢
あらゆる音樂雜誌
あらゆる批評家が
一齊に讃へる吹込の素晴らしさ！
（四月廿五日發賣）
K—54
ビクターレコード



道は近きにあり
生活合理化の第一歩
石山賢吉

生活改善の声は久しい間から叫ばれてゐますが、なかなか実効があがらないのは、どういふ譯か、傳統的な習慣は実に恐ろしい勢力をもつて我々の生活様式に深く喰ひ込んでゐて、一朝一夕には改められませんが、今これを根本的に合理化、科学化してゆく絶好の機會にあるのです。戦時下にあつては、従来の無駄の多い生活を改める必要が各方面に叫ばれてゐるので誰人も反省すべき時であります。以下二三、緊急を要する事について申しあげてみませう。

貴族の洋服を着る日本人

一洋服と和服の二重生活は日本人のみがもつ矛盾した生活で、それに、洋服を作るのに日本人は合理的でないのです。洋服屋に注文すると、正味が三分の一か四分の一かで出來る金額を出すことが多い。これは、購買者の注文方法が貴族的であることに原因があるのです。即ち、洋服屋が注文とりに二回三回と足を運んで生地が決る、然しその生地は洋服屋の手許にないので問屋へ行き一着づつの切賣りを買ふ、従つて値は小賣値となつて其原價に五割乃至七割をかける、それに又洋服屋が二割、三割をかけるので生地に於て既に原價の十割高となる次に仕立ですが、必ず假縫をする一回ですまず二回、三回と文句をいはれ、縫直しで仕立上るのが一週間か十日目、その間に足代はかかるし勞力は多く使ふし、高くしなければならなくなるわけです。高いから購買者は月賦拂ひにする月賦の集金費と金利、貸倒れのことを考へねばならぬのでますます高くなるのです。それに不要なポケットがつけられ、これにもムダの金が拂はれてゐる。それならどうしたら安い洋服が着られるか？といひますと、既製品を着ればよいのです。外国では身體に合せて洋服を注文するのは貴族だけで、一般の人は皆既製品で間に合はせます。申しあげるまでもなく既製品は、大量に作るので生地も手間も安く出來るのです。日本人のクダラない潔癖といひませうか、既製品は仕立が粗末なやうに見え易いが、悪い商人は別として決して手細工に劣りません。生活合理化の第一着手は既製の服を用ひる事から、と提唱したいのです。

禮章の提唱

吉凶に禮服を用ひるのが日本の習慣でありますが、これには種々不便の伴ふことがあるので、生活改善の大きい問題で禮章を規定し背廣の服にそれを付ける事にしたらどうでせう。又婦人の禮服は、何故に吉凶二種を持たねばならないでせうか、軍人が凶事に参加する場合でも金ピカの大禮服に喪章をつけることによつて凶を表はすのですが、婦人も襟模様で喪章をつければ、それで立派に哀悼の意が表せぬものでせうか？

御用聞制度の不合理

婦人は手許の必要品を買ふ場合はいざりになります。物價が高いとこぼしながら、平氣で御用聞きに品物を注文します。御用聞制度の不合理は今更取上げるまでもないので、これは改めて、買出しに行き安いよい品を求むべきでせうとにかく「道は近きにあり」で生活改善の如きは手近なものから勝利し、実行したいものであります。

—筆者は『ダイヤモンド』社長—

御存知ですか
—使ひ初めのペン先—

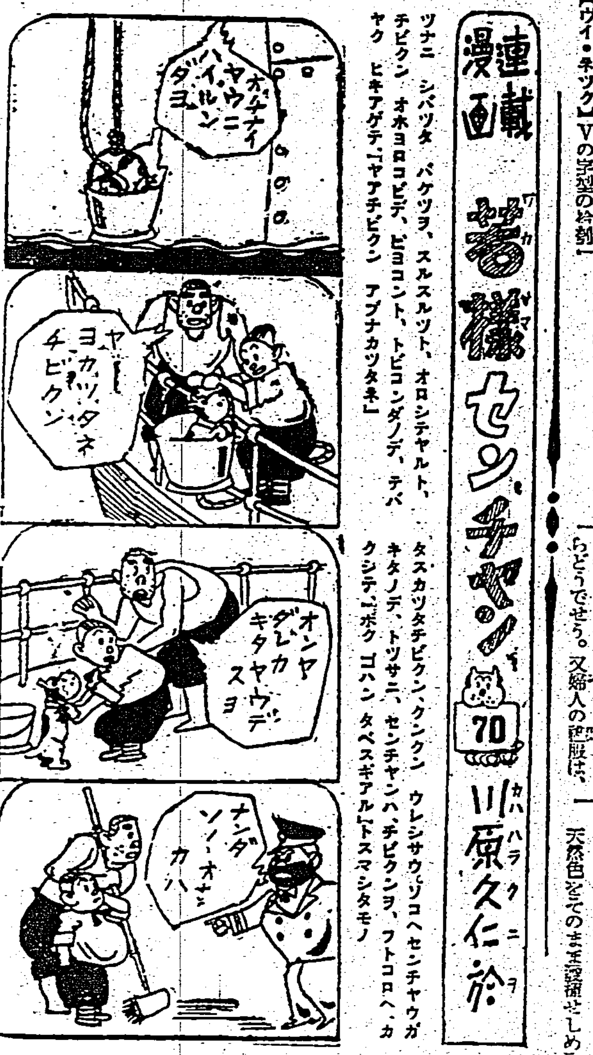
使ひはじめのペン先は、インクを弾くことが多いので書きにくいものですが、そのやうな時は湯にちよつと浸してから使ふか、またはアルコールで拭いて油分を除いてから使へばすらすらと難なく書けます、このほかに、なめてもその程度の油分は除かれますが、何人の手に觸れたか判らぬ商品のことですから衛生上から感心いたしません、またマッチの焔で燒く法もありますが燃燒による炭素が附着してペン先をいためることがありますから、これはおすすめ出來ません

これは重寶
洋裝語辭典（二）
皆様のノートに切抜いてお貼り下さい

★

【ハーフ・スリーブ】二分の一の丈の袖（半袖）
【クオーター・スリーブ】四分の一の丈の袖
【パッフ・スリーブ】袖先を絞つた風船のやうに膨れた袖
【ランターン・スリーブ】提燈のやうな形をした袖
【ケープ・スリーブ】ケープをつけたやうに見える袖
【エポレット・スリーブ】肩章をつけたやうに見える袖
【ラグラン・スリーブ】袖の縫目が頸まで通つてゐる袖
【スリーブレス】袖無し
【ラウンド・ネック】円形の衿刳
【スクエヤ・ネック】角形の衿刳
【ヴイ・ネック】Vの字型の衿刳
【ボート・ネック】ボート型の衿刳
【ロウ・ネック】深い衿刳
【フラット・カラー】衿が首に被らず身頃に沿つて平についてゐる衿
【セイラー・カラー】水兵服の衿四角な大きな衿
【ケープ・カラー】ケープのやうに見える幅の廣い衿
【ショールダ・カラー】衿の外廻りがつまつて首に被つてゐる衿、ドレス、ブラウスに應用
【テーラー・カラー】男子背廣服と同じ型の衿、主としてオーバーにつけるが、ブラウスやドレスにも應用される

連載漫畫　若様センチャン　70
川原久仁於


オチナイヤウニ ハイルンダヨ
ヤーイ ヨカツタネ チビクン
オンヤ ダレカ キタヤウデスヨ
ナンダ ソノオナカハ

ツナニ シバツタ バケツヲ、スルスルット、オロシテヤルト、チビクン オホヨロコビデ、ピヨコント、トビコンダノデ、テバヤク ヒキアゲテ「ヤアチビクン アブナカツタネ」

タスカツタチビクン、クンクン ウレシサウ。ソコヘセンチヤウガキタノデ、トツサニ、センチャンハ、チビクンヲ、フトコロヘ、カクシテ「ボク ゴハン タベスギアル」トスマシタモノ

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談にたしたい方は手紙で身の上相談係宛御申込み下さい、電話や面會は御斷りします

問　婚約を解消したい

思案に餘つて困つてゐます、どうぞお導き願ひます。私は今年二十四になる女で公學校卒業後母校の青年團で一心に勉強して來、幸ひ恩師御夫人に永く指導を頂いて参りました。私は先生のお教を守つて時局の女性として皇民化運動や國語普及の為働かせて貰つてゐます。率先して和服も仕立て又着用の範も示してゐます。寝起も殆ど恩師の御家族と一緒で内地家庭に親しみ皇國の女子として着々修煉を積まうとしてをります。昨年の夏或媒介者によつてAといふ青年と婚約したのですが、媒介の話に（１）聘金九六〇円（２）Aは單獨で相當な會社を經營してゐる立派な人物とのことで、主として父母が乗氣になり婚約したのです。その後文通によつてAの人格に疑を生じいろいろ調べたところ決して上品な性格の持主ではなく特に皇民化といふやうな氣風は少しもない支那式根性の濃い男で兄なども媒介者の甘言に呆れてゐる次第です、此の青年と結婚して將來立派な皇民的家庭を作ることは望めません、恩師の御意見もほぼ私と同じです。父母も現在では婚約解消に同意して下され婚約金百二十六円を百六十円にして返還することにし其の交渉をしました所相手方ではいろいろのかかりと併せて三百円以上返すのでなければ話を受付けぬと申すのです。父母も毎日心配してゐることとて一時も早く解決したいと思つてゐますが、こちらを困らせる為に相手は話を永引かせるこんたんであるらしいのです。三百円以上も出さねばならぬものでせうか、又このまま放つて置いて他と婚約を結んで差支へないものでせうか、最後の方法として法律に解決することは出來ないでせうか（苗君）

早く解消の手續を運びなさい

答　新時代の台灣女性としてのお心がけまことに感心にたへません。本島人諸君は一般内地人に比して日本臣民としての覺悟に於て現在二歩も三歩もおくれてゐる事は否まれない事実でありますが、貴女のやうな心掛の方がふえお互ひに精進を怠らないなら、大御稜威のお力によつてこのへだたりは案外短日月の間になくなしてしまふことが出來るでせう今日の非常時は斯様な点に更に決心覺悟を持つ為に恵まれたものであるともいへます。皇民化は先づ女性からを標示して貴女のやうな女性を以て島内の隅々迄滿されることを祈つてやみません、皇民化しないやうな女は日本人の嫁となり得ないやうに、皇民化しない男は日本女性の夫たることは出來ません、此の婚約はその点に於て貴女に堪へざる不満であることがよくわかります、又かやうな結婚は皇民化した台灣女性の幸福の為忍びられるものでないと思ひます貴女の場合御兩親も兄さんも御同意である以上御解消大賛成です。聘金の取きめたとはすべきではなかつたのです、媒介者案よりよくはないでせうか此の際婚約を解消される男といふものの立場にもなつて考へてあげなければなりません、そこがやはり日本女性としての心構へです、自分の立場だけをよくしようとする我利一辺の考へ方は日本人でない、三百円のお金で相手の心が慰するならそれを惜んではならぬ、とやかく相手の悪言しみた事は口に出さず早くおだやかに始末をつけなさい、放つて置くことはいけません、又訴訟沙汰も避くべきです。（係）

乳母車の選び方と用ひ方

生れて間もない赤ちゃんを乳母車にのせてお守りする方もあるかと思ひますが、これは是非とも止めていただきたいものです。先づ可愛らしくなつてくる五六ケ月の赤ちゃんから乳母車を用ひて下さい。この頃は適當な時間に外へ出て、新鮮な空氣と日光を十分に與へるために乳母車を利用することは健康上よいことであります

△乳母車にもいろいろありますが乳児時代には寝かせるものが生後一ケ年位になり坐れる様になつたら腰かけ式のものがよいでせう。籐で作つたものには籐に南京蟲が棲んでゐることがありますから注意することです

△乳母車はあくまで赤ちゃん本位のものですから、小さい子供に赤ちゃんを乳母車でお守りなどさせると、面白がつて、やたらに押して歩いてころがして怪我などさせることがあり、子守などでも交通のはげしい処などでは不時の災難をしますから、特に止むを得ない時の外は兩親以外の者には使はせぬやうにすることです

（主婦ノート）
★子供によいナマ椎茸

ナマ椎茸が出廻つて参りますがこれの成分は、繊維質二%内外、水分七〇%、蛋白質八%、脂肪一%、糖分一二%、無機質（主に燐酸）五%でありまして、繊維はごく僅かですから消化もよく、それに食品中でこれ位ビタミンDを豊富に含んでゐるものはありませんから食品中の石灰と燐の不均衡を調節するに役立ち従つて骨や歯を丈夫に保つことが出來ます。發育盛りの子供さん方に是非すすめたい食品です。

當世はやり
何とびつくり 鯛まで人工着色
グリンピースは硫酸銅で

危險い食膳の眼の保養

西瓜の中味を注射を以て着色するといつて都會地消費者の眼を剝がしめたのは最近の事柄だが、食品を着色するのは何も西瓜に限つたことではない、元來日本人は眼の保養をしながら食ふとさへ謂はれる、本邦の食物は食膳にその形態、その色彩の配合を楽しみながら賞翫する風習があるから天然色をそのまま發揮せしめることは勿論であるが、また着色料を使用することも尠くないのだ、古くから漬物に於ては梅干漬には紫蘇葉のアントチアニンを使用し大根及び小蕪の赤漬には梅干と同じく赤梅酢を使つてゐたが、現今ではこれら赤梅酢の代りに人造色素ポンソー３Ｒの如きものを使用してゐるものが往々見かけられる

また胡瓜や梅の青漬は青銅貨で飽和食鹽水を煮沸しこれを冷したもので漬けてゐたが、今では青竹の如き人造色素と明礬とで着色してゐるし、最近澤庵漬にはオーラミン又はタートラジン或はその混合物で着色してゐる

コラリンを塗つて魚屋の店頭へ

鮮鮭の如きは紅、卵黄、紫蘇及び臙脂等で彩色してゐたものが近來では大部分人造色素を使用してゐる、また赤魚の中で鯛、赤目鯛めばる、あをか等にはコラリンを塗布してあるものが、魚屋の店頭に陳べてあるのが見受けられる [illegible]

は紅で着色し黄蕎頭、醬は梔子で小豆餡はメチル・ヴアイオレットで着色してゐるから挙げれば際限がない

國産グリンピースの正體

本邦缶詰の大宗たるグリンピースなども、度を越せば有害な硫酸銅を使用して着色してゐるのが多い、だから国内では異論なく消費されてゐるが、南洋・支那を除く以外は海外にその市場を獲得し得ないで、業者は悩んでゐる日本人が一般に食物を視覚で味はふのと違つて、歐米人は味覺で味はふ傾向があるからだ、とはいふものの歐米諸国では更に種々な食品を種々な色素で着色してゐる

先づ酒類では葡萄酒、林檎酒、ペリ酒、果酒、蜜酒、ラム酒、リキウル、甘蔗酒、麦酒等を天然色素又は人造色素で着色してゐるし、またリモナーデ、ソーダシロップの如き清涼飲料水も[illegible]人造色素で着色してゐるし、[illegible]バター、マルガリン、乾酪、[illegible]クリーム、アイスクリーム、[illegible]

澱粉は酸性或はインダンスレン・ブリウで青味が施されてある

櫻桃の砂糖漬、菓子、飲料、パイ、プデンの如きは殆どすべて人造色素で彩色を施され珈琲豆、ココア及びチョコレートも人造色素で着色してある、また鰹節、マカロニー、芥子、酢、胡椒その他の香味料もまた人造色素のお蔭を蒙つてゐるといふから全く知らぬが佛である

數十に上る天然有害色素

では一體、食用色素にはどんな種類のものが使用されるのか？先づ天然色素として使用されてゐたものを挙げると

青イリス花、西洋茜根、アコニット、赤甜菜根、紫蘇、アルカリコチニール、アントチアン、アントチアニン、アンナット、鬱金、黄土、黄梔皮、アルミン、甘草、カテキュー、キノ、カラメル、楠葉、サフロン、芍薬花、紫木、紫根、スパニシエリコリン、セピア、ソーウオード葉、松脂、紅花、伏牛花、バラ花、日向葵、ペルシアンベリー、ベルナンブコ、フステツク、木藍、木黒、[illegible]、イリスベー、ドライドバルム又は[illegible]等から採集した[illegible]、レッドサンタールウッド、ロックウッツ、ドニキス等である

これ等は有害性のないものばかりだが、その他天然色素で藤黄及びアコニットの如き有機色素は有害であり、無機物の大部分もまた有害である、往時に於てはこれ等の天然色素が使用されてゐたのだが、人造色素の發見以來は、その使用法の簡單なのと色彩の艶麗なので天然色素を壓倒して、人造色素が多量に使用されてゐる、無害なものとして使用されてゐるのだけでも約四十種、その他有害性のものは相當あるので、それぞれ文明國では保健上忽にすべからざることなので、食用色素の取締規則を制定して、その害毒を未然に防止することに努めてゐる

緬羊からとる羊毛脂

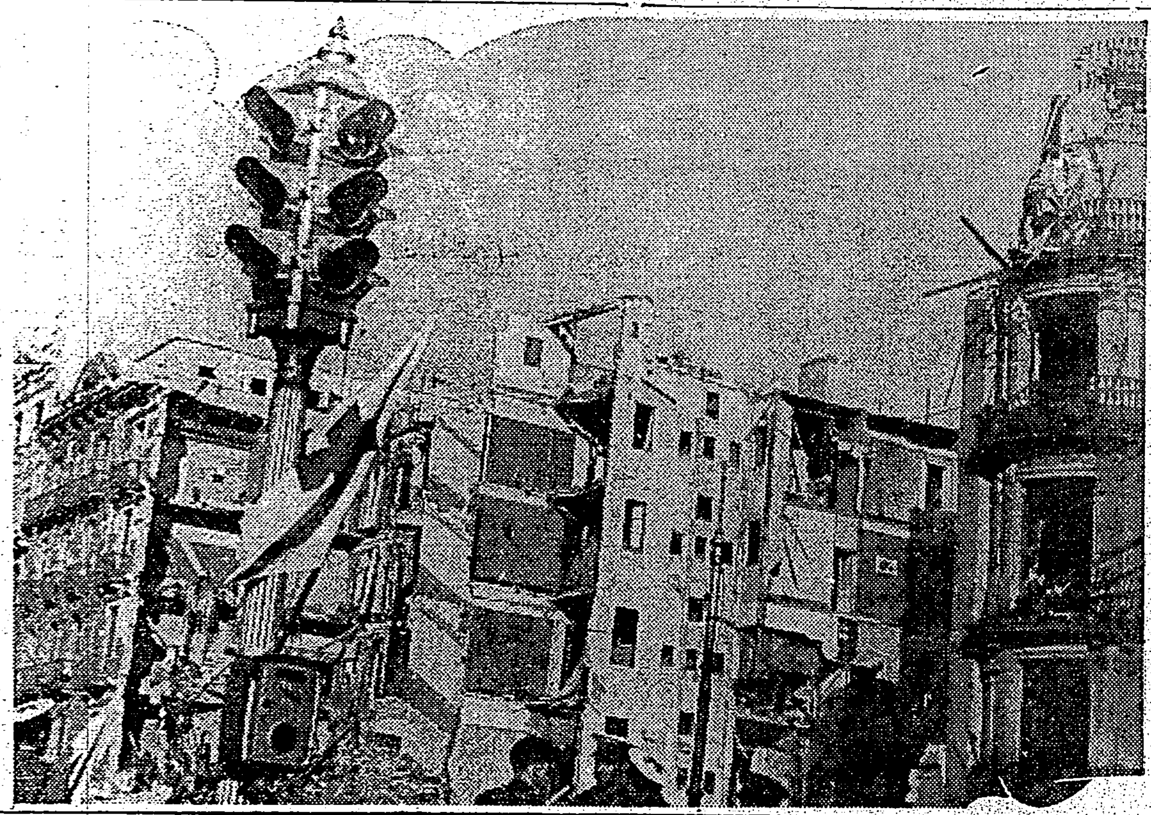
緬羊は春秋二季に刈毛されますが羊毛の伸長の早いことは全く他の動物に比類なく一回八寸以上に及ぶものがあります、何故かくも素晴らしい伸長力を持つてゐるのかその原因を知ることに依つて毛髪の保護發育劑を求めることが出來ないだらうか、かう言つた貴重な科学の研究に對し既に解明な答案がもたらされて居ります

それは緬羊の皮脂腺から分泌される特有の軟質蠟（羊毛脂）があつて之が緬羊の皮膚及羊毛を柔潤にし寒暑風雪から完全に保護してゐるのです、脂油化学界では既に百数十種に及ぶ動物性の油及び蠟が研究されて居りますけれ共他の獣脂類に比べて羊毛脂の内部組織ほど人體の脂肪に近似してゐるものはなく羊毛脂を吾々の皮膚に塗布しますとその薄い膜に表皮の新陳代謝を容易に且つ盛んならしめます

羊毛脂のこの特異な組織はコレステリンの存在に依るものであることをウンナ氏が光学顕微鏡を以て確かめたのです、然しコレステリン單獨の效果は一般に過信されてゐる程の結果を現はし得ないのです

羊毛脂中にはコレステリンの外に更に有效な成分としてオキシ・コレステリン更にラノステリン、アグノステリン等の特有成分があり是等の集合された綜合ステリンが初めて偉大な效果を發揮し得るものなのであります

實に羊毛脂は羊への天與のホルモンであつて羊毛の營養素であり、伸長促進劑であり、風雪に對する保護劑でもあります、然しながら羊毛脂そのままは不快な動物臭と粘りに強い粘稠性のため到底ポマード原料として使用することが出來ないのです、大阪市立工業研究所技師山崎利一郎氏は過去數年に亙つて羊毛脂中の有效成分である綜合ステリンのみを抽出することに没頭し遂に之が完成を見るに至りました、この抽出された綜合ステリンを純植物性油に配合したものが即ちランラン・ノイ・ポマードであるといふことです



一日に六回の空爆

[illegible]市の惨憺たる光景

世界的一流品たる氣品と實質かゞやく高級品

國民の體位向上、健康増進が聲高く叫ばれてゐる今日先づ保健の日用品である石鹸を選びませう！

こんなに品質の相違があります！

ミツワ	普通品
泡にも水にも程よく溶けて、細かい泡立ち。	溶けすぎたり、溶けが悪かつたり。泡は大きくて力がない。
汗や汚垢がよく落ちて、洗ひ流しが爽か。	落ちが不充分で、後に石鹸分を残しスラック。
作用がやはらかで小兒や婦人のお肌にも安全。	知らず／＼の中に肌を刺戟し、肌荒れの原因となる。

○ミツワ石鹸

坊やもミツワで御機嫌さん

東京・大阪　○丸見屋商店

N53

江戸桃花陣 (10)

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

（禁上演）

江戸の春（十）

鳥追女のお滋に別れた三人は、曲りくねつた野道を談笑しながら歩いて行つたが、三つ目か四つ目の曲角を竹藪に沿つて曲りかかつた時、ふと前方にあわただしい馬蹄の音を聞いた。あつと思ふ間もなかつた。つい目の前に、頭の上からのしかかつて來るやうな感じの馬の姿だつた。

「危い！」

三人は叫んで倒れるやうに藪の方に避けた。こちらも驚いたが、馬も驚いた。竿を立てたやうに後足で立上つて前足を泳がした。が、馬上の騎手は餘程の手綱と見えて、うろ〳〵してゐる馬轡を蹄にもかけず、落馬もせず、何やら叫んで颯と麥畑の中に乘り入れた。そして、後を振りかへつて一言二言叫んで、そのまま、また道にかへつて駈け去つた。何と叫んだか、わからなかつたが、詫の言葉ではなかつた。何やら腹立たしげな怒りの言葉だつた。

「氣をつけろ！」

本多は腹立たしげにその後姿に叫んだ。

龍之介は、騎手の無禮を怒るよりも、その服裝と容貌との異樣さに強い好奇心を動かしてゐた。ほんの四五秒の短い時間だつたが、龍之介は、その男が龍之介にあらずとも、誰でも一目見たら忘れることの出來ない程、異樣な感じを與へる男であることを見た。

先づ驚いた。もう中年だつたが、すばらしく癖の多いのを總髪にして、肩にゆりかけて切りそろへてゐる。それは馬の躍つた時、ふりかへつて叫んだその顔に、さつと亂れて蔽ひかぶさつたのでよくわかつた。顔は青黒く、しかもぴか〳〵光つて見えた。がつしりと張つた顴骨、尖つた鼻、鷲鳥の嘴を見るやうに鋭く尖つた鼻、澤いが大きな口、一目には青黒い顔に血が通つて動いてゐるかと疑はれた。眼は蛇のやうに光つた眉の下に深い古井戸を覗くやうに無氣味に黒かつた。容貌がかうであるところに、服裝が又異裝を極めたものだつた。江戸の衣服の好みは、松平樂翁公が宰相として緊縮政策を採つた時代から地味に地味にと趨いてゐる。華美な色彩や模樣をきらつて、一帶にくすんだものなり、縞綿物にしてもちよいと見ただけでは木綿物かと思はれるやうに光澤を消してごつくしたやうな手觸りのものを粹として喜んだ。これは儉約令の壓をくぐるための江戸ッ子のやむを得ぬ工夫ではあつたが、樂翁公が隱居して儉約令が行はれなくなつても、この好みだけは所謂瀟灑好みとして、江戸趣味服飾の基調となつたのである。しかるに、その騎手の服裝は凡そこの枠を外れてゐる。秋空を思はせるやうな冴えた紺青色に染めた小袖はよいとしても、羽織だ。寛永頃の旗本奴でも着さうな金銀絲で縫を入れた錦繡を極めたものだ。袴もさうだ。當節、こんな袴を見ようと思ふなら、猿若町の芝居小屋か能狂言ででもなければ見られることではない。

「變つた男ですな」

見送つて、龍之介は言つた。すると、本多はそれを無禮を怒つての言葉だと解つたのだらう。

「傲慢無禮な奴です。素浪人のくせに、いつも……」

と云ひかけたが、龍之介もその素浪人の一人であることに氣づいてまごついて口ごもつた。

「いや、實にその傲慢な男でござつて……」

「どうした人物です。御承知ですか」

かまはず、龍之介が問ひかけたので、本多は助け船に縋りつくやうな勢で答へた。

「知つてゐます。知つてゐます。人物は一向感心しませんが、すばらしい學者だと言ふことです。内典、外典――と申しますかな、儒學から漢學は申すに及ばず、和學にも通じ、蘭學にも明らかでありますとか。そのために、一介の浪人者でありながら、閣老の松平伊豆守樣には、悉く御贔屓で、唯今では公ではござらぬが、政事顧問といつたやうな役目をいたしてをります。公式にお召出さうとなされたさうでござるが、五千石が一紀かけても厭と申しましたさうで。五千石と申せば、旗本としては大身、學問がすぐれてゐるといふだけではお取立ての名目が立ちませぬ。先づ、學者としては聖堂の儒官に召出されて、それから追々とお取立てになるより外はないわけでござるが、奴はそれが氣に食はぬと申しました由。儒官となれば林大學頭つれにへいへいつくせねばならぬといふのですつて。まあさういつた男でござる故、何かにつけて傲慢無禮、人を人臭しとも思つてをらぬやうな次第で」

「大した人物でございますな。それで、お名前は何と仰せられますな」

龍之介は今の世にそれほどの見識を持つた人があらうとは今まで思つてゐなかつただけ、心からの畏敬の念を持つてたづねた。

「近山谷國泰、小石川の白山下に住ゐしてをります。どこにどういふ金穴があるのか、却々豪奢を極めた暮しをしてをります。あれほどの暮しが出來れば、なるほど五斗米に膝を屈する必要は更にない譯でございますな。しかしどういふものか、一生不犯の誓ひを立ててゐるとかで、宏大な屋敷には女ぎれ一つないと申します。一生不犯ではどれほど金があつても、どれほど贅澤でも、一向うらやましくはござらぬな、はははは」

龍之助の居室がつい目の前に見えて來た。

シヤリアピン逝く

――在臺厚知樂友に之を捧ぐ――

横濱管絃交響樂園　根津熊次郎

（一）

シヤリアピンは總ての人に惜まれ乍ら、儚なくも、パリの自宅にかて、春も酣な四月十二日の午後三時四十五分鬼籍に入つた。享年六十五。悲しきは人の命の脆き事である。近親の手厚い看護と彼の元氣は必ず病魔を征服し得ると思はれて居たのに……

今春も亦家族を連れて上海經由で來朝するとの噂を包んだ東京の空は、今は變じて靜かなる無限の寂寞を漂はせてゐる。

默つて空の一隅を見詰めてゐると、在りし日のシヤリアピン……忘れもせぬ昭和十一年の一月日本に在る好樂家永年の希望に應へて來朝、日比谷公會堂における獨唱會に多くのバラード風の唄の後、ヴオルガの船唄を歌つて、滿場を魅了し去つたシヤリアピンの姿が偲ばれる。

最後に世界のフアンの呼ぶ聲に耳を傾けてくれたあの澁ひのある底力のある、然し、和やかなアレグロ、内省的で暗示的なアンダンテ、潑剌としたスケルツオ、牧歌的な香りの漂つてゐるロンドの追憶の扉がある。

×　　×

樂界に於けるシヤリアピンのレーゾン、デエートル。シヤリアピンを失つた世界の樂界には、もう彼の樣な聲樂家は存在しないと思ふ。勿論、彼自身、體力的にも異常に惠まれて居て、六尺五寸もある稀に見る巨漢である許りでなく、然も、その上スラブ系統の人々に先天的に賦與されて居る素晴らしい低音の才能を巧に利して、彼の藝術を優先的のものたらしめてゐるが、然し、彼の生れた時代が彼の如き超凡な藝術の出現を待望したからであつた事も確實である。殊に又、豪華、絢爛たる貴族趣味を謳歌した歐洲大戰前のロシア帝政時代に於ては、それは更に、然りと云ふべきである。

勿論、かやうな傾向は、單に、當時のロシア許りではなく、世界中、何處ででも見られたのであつて、あの偉大なテナー、カルゾーを生んだ聲樂の國イタリーも同樣であつた。

然し、時代は、變轉した。現今の如き世智辛い、現實的な世相では、もう、シヤリアピンやカルゾーを創ることは容易でない。

是等の先天的に聲樂に惠まれてゐる國にかてさへ、既にさうである。その事は、例へば、カルゾー亡き後のイタリー聲樂家テナーの第一人者ジーリをカルゾーと比較して見ても判るだらう。そして、又、我々はシヤリアピンの國から第二のシヤリアピンの名をも聞かぬのである。結局、是は、我々の現實の生活、環境が、肉體的にも精神的にもそれを不可能にさせるからであり、惹いては又、現代の藝術がこの種の浪漫的に巨大なものを必然的に抑らぬからでもあるのである。

これに就て、私はこの四月の初めに日比谷の日本劇場の地下室のニユース劇場でブラツセルの提琴コンクールとワルソーのショパン洋琴コンクールの映畫を見て、其の感を切實に深くしたのであつた。是等の映畫に現はれた優勝者達は、總て皆シヤリアピンを生んだ同じ國の現代の若者達であつたが、その殆んど悉くが皆昔日の同國の演奏家達の藝術に見られる……殊にシヤリアピンにその最大なものを發見する……風貌の大きさ、力強さ、自由さを持ち合はさぬのであつた。

彼等の技巧の極度の洗練性、感覺の新鮮味には驚嘆すべきものがあるが、それ等は餘りにも、拔け目がなく、小ぢんまりしてゐる。シヤリアピンに聽へる樣な多少誇大妄想的で、なんとなく間が拔けてゐるが、その代り奔放、自由である藝術的感情家は甚だ乏しい。尤も、是は、現代社會から發生される極端な異例かも知れないが、併し、是と大同小異の傾向は、現今世界の隅々を通して何處からでも發見されるのであらう。實際人個人的意識が、益々、明白であり乍ら、益々生活苦に喘ぐ今日の世の中では、藝術がかうなるのも止むを得ぬ事だらう。

それを思ふにつけ、シヤリアピンての如き巨大な容積音樂家が失せ行く事は實に淋しい、彼の如き藝術家こそ現實の生活に惱む我々を慰める超現實的な一つの貴重な存在であつたのである（續く）

春季大手合見物

木谷不振、藤澤連勝

"新布石"漸く廢る

高橋桂二

日本棋院の春季昇段大手合は去る六日から始まつて五月末まで續けられる今度の甲組の三戰三勝者橋本六段、村島五段、藤澤四段は何れも前途あるパリ〳〵の猛者揃ひだ、特に藤澤青年は今年廿歳で甲組の四段だから、成績さへよかつたら五段に昇格する幸運兒だ、第一回戰に關山五段を斃し、第二回戰で田中四段を屠り、第三回戰では強敵小野田六段といふ大物を食つたんだから、實際その勢當るべからずである。同じ乙組の進出でも高川四段一敗二勝、田中四段は三戰二敗で餘り氣勢が揚らない、橋本六段は六段中唯一の強豪だ、七段に昇格するのは恐らく時間の問題だけだらう、村島五段は現高段棋士中唯一の雄辯家であり、常識に富んだ紳士だが、從來碁の方は餘り振はなかつた、處が今季は第一回戰に高橋四段を斃してから俄然好調子に乘り第二回戰には加藤七段といふ大物を食ひ第三回戰には向井四段を薙ぎ倒して万丈の氣焔を擧げてゐる

×

今までの取組で興味を呼んだのは第一回戰の木谷七段對久保松六段の對局だつたらう、何しろ木谷七段は少年時代久保松六段からさんざん世話を受けた弟子だ、それが今では師を凌駕して七段になつてゐるが、哉ら戰場の習はしとは云へ、師と精魂を盡して戰はねばならんのだから、その苦衷や察するに餘りありだつた、一方久保松六段は、白番に當つたやうなものの、師匠の面目は立つたから、猛將木谷七段に白番で對局するのは内心辛かつたらう

「木谷君は七段になつてから、先番で負けた例は恐らく無いでせう」

と久保松六段が證明してゐる通りで木谷氏の先番は正に無敵の感があつた、がその無敵の木谷氏を何んと久保松氏が白番で倒したんだから、敵も味方もやんやの拍手喝采は、恐らく勝つた本人も夢心地だつたらう

×

甲組の高段棋士になると一手に一時間以上思考に耽ること稀しくないが、第一回戰の前田對橋本兩六段の決戰は、雙方思考に凝り過ぎて餘りに時間を食ひ過ぎた爲め前田六段の如きは大事の打場で「後五十秒しかありません、四十秒になりました」と記錄係から宣告せられて度を失ひ、トン〳〵の筋を見落して千仞の功を一簣に缺いて了つたのは氣の毒だつた、「勝つてビツクリしましたよ」と橋本六段が正直に告白してゐる通り、前田六段は勝つべき碁を制限時間にたたられて負けたのだから嘸かし無念だつたらう

一體今季の碁は、一時斯界を風靡した新布石が殆ど見當らない、無論初期の新布石と今日の新布石は餘程形が變つてはゐるが、それにしても、あれだけ世人を驚惑した新布石が、今日餘り用ひられないのは一寸不思議なやうだ、最も新布石を案出した木谷七段が現に殆ど用ひず、吳六段病んで久しく大手合に參加しないからでもあらうが、何うやら新布石は時代から見捨てられた感がある、が木谷七段今季は三戰三敗といふ嘗てない不成績に「新布石を活用しないから負けるんだ」とさるフアンが批評してゐたが、この評反面の眞相は穿つてゐるやうである

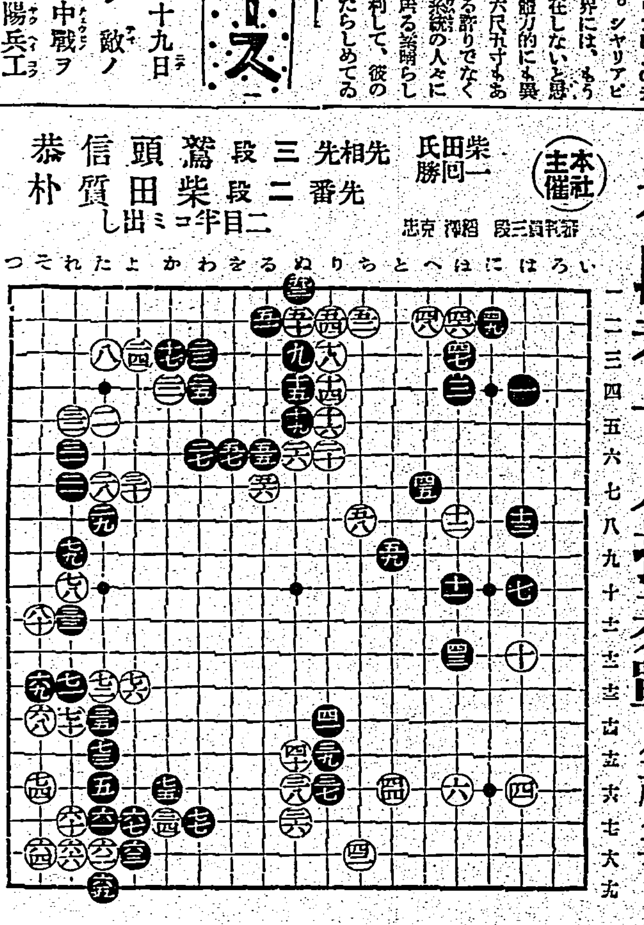
有段者十人拔碁戰（第三次十二局ノ二）

（本社主催）

日本棋院三段　稻澤克忠

先相先　三段　鷲頭信恭
先番　二段　柴田質朴

柴田氏一目勝
二目半コミ出し



●四一り一四　●四三ほ一二　●四五へ七　●四七ほ三　●四九に二　●五一る二　●五三ぬ一　●五五る六　●五七を六　●五九と九

○四二ち一八　○四四と一六　○四六ほ二　○四八へ二　○五〇ぬ二　○五二ち二　○五四り二　○五六る七　○五八ち八　○六〇れ一六

●六一た一七　●六三よ一八　●六五た一九　●六七よ一七　●六九そ一二　●七一れ一三　●七三た一五　●七五か一六　●七七わ一七　●七九れ九

○六二た一八　○六四そ一八　○六六れ一八　○六八そ一三　○七〇れ一四　○七二た一三　○七四そ一六　○七六よ一三　○七八れ一〇　○八〇そ一一

評　稻澤克忠

黑四七は「はノ二」に逃げたい

黑六三は「れノ十六」と押へ左邊を地にすべきであらう

黑七三は「よノ十四」と打ちたい白ち黑「よノ十四」白七四黑「よノ十一」となれば白七八、八〇の手段は無い筈である。黑七七は「よノ十一」に飛びたい

カナ文字ニユース

△ワガ海軍航空隊（カイグンコウクウタイ）ノ五十餘機（ヨキ）ハ二十九日（ニチ）午後（ゴゴ）三時（ジ）半（ハン）ゴロ漢口（カンコウ）ヲクウシフシ敵（テキ）ノ戰鬪機（セントウキ）八十餘機（ヨキ）トサウレツナ空中戰（クウチユウセン）ヲシテ五十一機（キ）ヲウチオトシテ漢陽兵工廠（カンヤウヘイコウシヤウ）ヲバクハシマシタ

△建功神社（ケンコウジンジヤ）ノ例祭（レイサイ）ハ三十日（ニチ）午前（ゴゼン）九時（ジ）カラサウゴンニトリオコナハレマシタ　ソシテイロイロノ運動競技（ウンドウキヤウギ）ナドガ奉納（ホウナウ）サレタイヘンナニギハヒデシタ

選者　魏清德

天開博士追悼會席上賦呈　西川青苗

劍翁月下謁追陪。酬酒招魂々似來。一代風騷推作手。去留千古仰逸裁。

戊寅春日南雅社同人會于岡山蜆亭寄懷山口東軒翁

劍南春水碧清漣。社殿風光[illegible]。今日蜆亭觴詠裡。思翁翹首望南天。

賀松岡先生成婚九十年　賀島山翁七十[illegible]

冠冕翁[illegible]。[illegible]。老[illegible]。

羅[illegible]野　楊仲佐

[illegible]

四時爽旅[illegible]　藤田[illegible]

[illegible]

寄巾島[illegible]　魏潤庵

[illegible]

メガホン塔

▲本島人青年諸君よせめて國民服着用中だけでも蓄髮剃をやめては如何です新公園の武德殿で願ひます（一市民）▲「イナダ」服裝店迅速の子供服、縫下を拾ひ保管してゐます（新起町一ノ二二市役）▲簽名氏、御不敬を謝す、御指導を請ひたし（千歲町一ノ七小林良）▲國民に萎縮の[illegible]勇遺國秘割増の印を探した煙草[illegible]昭十二、一九三七二の場合込んでゐます（士林街士林一九一吳振賢）▲二十八日貴紙夕刊無名氏投書の星一氏の支那の歷史、お母さんの作つた日本（日本略史）の發行所と價を御知らせ下さい（新門町生）▲「支那の歷史」は一円、[illegible]巴戸越町三二〇番地星同窓會、日本略史は八十錢ですが發行所は書物に記入してありませんから星同窓會におたづね下さい（係）

釣

△基隆　天候はよく波靜か岸壁から小物のグクウ、チヌ等がよく釣れる、沖釣りは取締り嚴重で見込なし

△淡水　水上台よく驛前段々下附近で大物のスズキがよく、もチヨイチヨイ釣れ、中洲附近のキスも釣れ出した

△山子脚　水量は多いが澄工合よくハヤ釣りにはよい、驛前の橋下附近でよく鮒が釣れる

△大溪龜山　波靜かであるが、近頃餘り芳しくない

△頭圍　川口附近で愈々キスの本時期に入り盛に釣れ出した

商況（三十日）

臺灣正米市場前場

▲二期蓬萊米　當　中　先
二、六五　六七　六六　六單　不申　不申

▲二期丸糯米　寄　一五、三三　止　古　高　古　安　三
▲一期蓬萊米　寄　三七單　止　[illegible]　高　[illegible]　安　[illegible]
▲二期蓬萊米　不申
▲二期丸糯米　寄　一五、三三　止　古　高　大　安　[illegible]
▲一期蓬萊米　寄　[illegible]　止　[illegible]　高　[illegible]　安　[illegible]

基隆在庫米

三十日朝現在
二期蓬萊米　一八、八九七袋
二期丸糯米　五〇、四九一
到着米二日分　四八車（五八二噸）

高雄在庫米

三十日朝現在
二期蓬萊米　二二、六六七袋
二期在來米　一、九九九
二期丸糯米　二、七二九
二期長糯米　二、〇〇六

大阪期米前場

節	當	中	先
寄	三四、五〇		三四、五七
一	五三		五八
二	五四		五八
三	五四		五八
四	五三		五八
五	五四		五五
六	五三		五八
七	五三		五五
八	四九		五七
九	四四		四九
十	四二		[illegible]

東京期米前場

	當	先
寄	三四、七三	三四、八〇
引	七一	八五
高	七三	八七
安	六九	八〇

神戸期米前場

	當	先
寄	三三、三五	三三、四九
引	三六	四六
高	四五	五〇
安	三五	四六

東京銀行實株

日銀　五六〇、〇　同　新　四〇一、〇
正金　一九七、一
勸銀　八五、三　同　新　二三、二
興銀　八八、七　同　新　六四、〇
朝銀　八七、八　同　新　二六、一

東京國債前場

甲號五分利　一〇三、〇五　一〇三、〇五
第二五分利　一〇三、〇五　一〇三、〇五
第一四分利　一〇二、一〇　一〇二、一〇
第二四分利　一〇二、一〇　一〇二、一〇
出來高　四八、六二五圓

東京短期前場

銘柄	寄	引	高	安
東新	一四四六	五七	六二	四五
大新	七九三	八〇七	八一〇	七九三
鐘紡	二四七	一五〇四	五一〇	四七一
帝人新	一〇八一	一〇七	[illegible]	[illegible]
東レ新	八八二	九六	九〇五	八八〇
日魯	五九五	六〇六	[illegible]	[illegible]
日鑛	一〇九五	九七		
鑛新	九四四	五六	六〇	四三
郵船	六八五	七〇五	七〇五	六八五
郵新	三八五	九七		
日産	七六一	八八		
日石	七三八	四七	九〇	三六
日立	一〇三七	五一	六一	
滿業	七八〇	九一	九五	八〇
電工	六八六	九二	九八	八四
鋼管	二〇一三	三四		
東電	五三三	三七	三七	三三
日電	四二一	二二		
満新	五八二	七六		
清澁	八七〇	九〇		
北炭	七八三	九四		
日石新	七二〇	一七		
日窒	七四〇	三九	九三	四〇
東洋新	三六九	七〇		

東短取組喰合

新東　三二二、一一〇株　買方四四〇店　買方四九〇店
滿業　九八、四五〇株　賣方三三〇店　買方六〇店

同―兩建控除

新東　一五一、二三九〇株

東長總取組

	當	中	先
當限	七二四、二〇〇株		

大阪短期前場

合計　一、五〇六、九一〇株
先限　七八二、七一〇株

銘柄	寄	引	高	安
商船	六一二	二九	二九	一〇
郵船	六八九	七一〇	[illegible]	[illegible]
日鑛	六〇〇	六〇五	一〇五	九六
日鑛新	九一五	二八	二八	一五
日石	七三六	四七		
日立	一〇三九	五三	六〇	三八
日産	[illegible]	[illegible]		
滿業	七七八	九七	九九	七六
滿新	五八五	八六	九二	八二
倉紡	七五四	五八		
帝人新	一〇八二	一〇九		
帝人	二二六	八五		
東新	一四四〇	五八	六二	四〇
宇治電	三九八	四〇一	九三	六〇
東電	五三二	三二		
大同	三八八	九二		
東紡	八二三	三一	三八	二三
電工	六九二	七〇〇		
日曹	七四一	三三	六四	四一
滿鐵	五七八	六三		
東レ新	八七九	八一	八二	七八
日レ	八三九	八八	八八	一六
鐘紡	二四八二	五〇四	五一三	[illegible]
東紡	一六六一	四九		
大日鑛	一一五	三〇	三六	二二
大株	八二四	二九	三三	一四
大新	七九七	八〇五	八〇七	七九一

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	八二、一	二、六
大新	七九、七	八〇、〇
東新	一四五、一	[illegible]
鐘紡	二二五、〇	五、五
帝人	一〇八、五	五、三
滿新	七七、〇	八、四
同新	六〇、七	六、九
日鑛	七一、〇	〇、一
商船	五五、九	[illegible]
郵船	六二、一	二、六
同新	二七、三	七、四
郵船	六八、五	八、五
日産	五一、四	一、五
日立	五七、七	八、二
日石	一〇九、八	九、四
日レ	八〇、五	[illegible]
東新	大二、一	七五、〇
北炭	八八、四	八、四

大阪砂糖現物

三温（OBB）　二〇圓三〇錢
分蜜（M3）　一九圓五五錢
精製（塊）　二二圓七〇錢
同（角）　二二圓八〇錢
同（白）　二二圓八五錢
耕地白双（A双）　二二圓三〇錢
臺灣　一三圓九〇錢

神戸豆粕前場

	寄	引
四月限	五、〇七	五、〇七
五月限	〇九	〇九
六月限	一七	一七
七月限	一九	一九

大阪綿絲前場

	寄	引
五月限	二二一、〇〇	二二九、六〇
六月限	二二六、五〇	二二六、五〇
七月限	二〇八、五〇	[illegible]
八月限	二一〇、二〇	二一〇、三〇
九月限	二一〇、〇〇	二〇九、五〇
十月限	二一〇、〇〇	二〇九、六〇

大阪棉花前場

	寄	引
五月限	五三、〇〇	―
六月限	五三、二五	―
七月限	五三、〇〇	―
八月限	五四、〇〇	五四、四五
九月限	五五、〇〇	五五、一〇
十月限	五五、六五	五五、六〇

大阪人絹前場

	寄	引
五月限	七〇、一〇	七〇、二〇
六月限	七一、〇〇	七一、二〇
七月限	七一、八〇	七二、〇〇
八月限	七二、七〇	七二、九〇

横濱生絲前場

	寄	引
五月限	六八九、〇〇	六九一、〇〇
六月限	六八九、〇〇	六九〇、〇〇
七月限	七〇二、〇〇	七〇六、〇〇
八月限	七〇〇、〇〇	六九八、〇〇
九月限	七〇〇、〇〇	七〇一、〇〇

神戸對外爲替前場

對米期近　二九弗一六分一　三二分三一
同　先物　二九弗一六分一　三二分三一
對英期近　二八弗一六分一五　三二分三一
同　先物　一志〇二片　六四分一
一志〇二片　六四分一

外國金塊相場

倫敦現物　六磅一九志〇六片二分一
紐育現物　三五弗

外國銀塊相場

倫敦現物　一八片一六分一一
同　先物　一八片二分一
紐育現物　四二仙四分三

外國爲替相場

英貨現物　四弗九六分九
米支爲替　一志〇二片六四分一
米日爲替　二九弗〇九仙
英日爲替　一志〇二片六四分一

紐育株式

スチール株　五三弗八分一
アナコンダ株　二七弗
工業株三〇種平均　一一一弗六六仙
鐵道株二〇種平均　二一弗二一仙

外國棉花相場

米棉（現物八仙七八　同平均三十一錢安）
（先物八仙九三　印度平均六錢安）

ナショナル生絲

當限　一弗五一仙二分一
先物　一弗四五仙二分一

玖馬砂糖

當物　一仙一六分一三

臺日案内

書籍　最近支那大地圖　價七十錢送料二錢　臺北榮町一振替臺北一一七　新高堂書店

医院　X光線新設小兒科内科　小林醫院　入院隨意　臺北大和町三ノ二四一

内地土産　タンカンと木瓜　臺北本町二　電九〇三番　天野商店

樂器　名物芭蕉煎餅　下江商店　臺北榮町二ノ九　電話二九二六

近代樂器　山葉アコーデオン　臺北市榮町　日本樂器會社

中古オルガン　賣買修繕　臺北千歲町　河合樂器　電二〇三六

寫眞　8ミリ　小型映畫時代來る　コダック販賣　臺北市榮町　西尾商會

カメラと材料　フタバ寫眞機部　臺北市榮町二　電話七〇〇番

カメラ中古品高價買入　臺北市京町二　南光寫眞機店

寫眞感光紙　齊藤感光紙　臺北市濱町　電話四九六四番　末永工務所

時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本局前商銀通り　電六五〇番

メガネ專門日光堂　臺北市表町二ノ一〇　電四九五七番

電器機具　ユアサランプ乾電池　萬華驛前　電四五二　春光電機商會

料理屋　料理　辨金本家　電話九四〇五番

仕出し　和洋料理仕出し　賀茂川　榮町公會堂前　電六四七五番

金融　電話金融　商品券買入　榮町一　電話〇参八　旭屋支店

電話土地建物　賣買金融　末廣町日活横　電話二〇八八　旭商會

藥種商　喘息にワンカ　臺北市榮町四ノ二一　發賣元森田博子

助摸ト肺ノ疾患ニハ　モサトール　臺北市榮町四　信生堂藥局

ラヂオ器械　ラヂオ十ケ月月賦販賣　松田電氣商行　電參三五

ラヂオ十ケ月月賦販賣　大東電氣商會　電話二九五〇參四

北區音樂器　月賦御購買は鐵道消費部　遞信購買　蓄音機の特約店へ　來安樂器店　臺北市太平町一丁目　電話三四二〇參

雜件　優良廉價　オパール石鹸

特許商標　辨理士　岸喜鑑　事務所臺北市龍口町參ノ拾　電話參貳八七

各種ベニヤ　床板及建材　臺北市西門町一ノ十一　兒玉材木店　電二四〇

ゴム印ハ山田名刺店　ゴム印部　臺北市西門町二丁目　電話七九〇

シンガーミシン　附屬品　シンガー會社　臺北市本町二　電話八四〇

風味の良い　平戸の摺味噌

基隆名物　平戸のかまぼこ

内地みやげに　平戸の木香漬

玄米一等金牌　精乳・牛乳　長命館

ヨロコブ！　家庭の夫婦枕　四圓　大阪・本町　堀商店

蝙蝠印
專賣特許　實用新案・意匠登錄

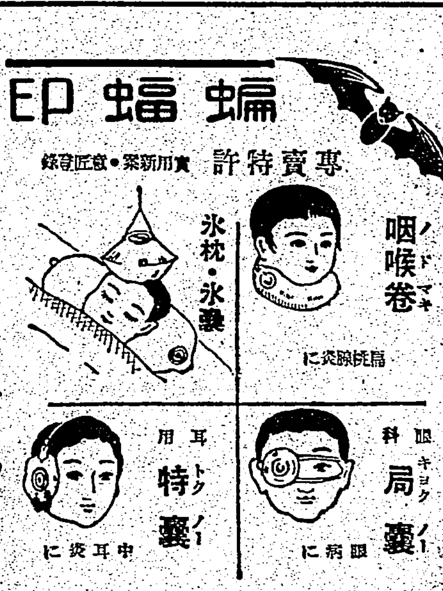
咽喉卷　扁桃腺炎に
氷枕・氷嚢
眼科　局嚢　眼病に
耳用　特嚢　中耳炎に

久能木式　氷枕・氷嚢

久能木式氷枕・氷嚢が有する聲價は一朝一夕に得たるものに非ず實に明治初代より今日に至る長年月に亘り常に諸先生方より御推奬頂く故にして、現に赤十字、帝大、各官立、有名諸病院に或は野戰病院に於て使用せられ、殊に「丈夫で、もちが良い」をモットーとして構製す。全國到る所の藥店、百貨店、醫療器店にて發賣。年々改良に改良を加へ各種新製あり。

【カタログ進呈】

發賣元　東京・日本橋・室町　久能木本店



昭和の常識
牛乳は腐敗しても、其の乳には非常によい肥料となる

仁丹

春眠から

起り易い、のぼせ、めまひの豫防として、今から

仁丹は絶對お手許から手離せません、貧血症狀に對して

★

仁丹が含む貴藥サフランの血行促進ミ淨血作用は實に覿面です

★

忽ちの効果、爽快なる恢復、然も輕快な容器は携帶にも至便！

有望　值安株推奬

資本金壹千萬圓拂込濟　大正八年創立　昭和拾壹年增資

三東鑛業株

一匁五圓の金が今は拾五圓近くなつてゐます、政府も法定價格から時價に換算替をしました、此の先金の値が下がろうとは思へません

五圓の時代に合なかつた金鑛も三倍近い今日では充分算盤が採れます

殊に三東鑛業會社は今迄金バカリ喰つた探鑛時代を過ぎて日鑛の鎭南浦製錬所へ續々賣鑛を開始しました

此株が五拾圓拂込濟壹圓以下とは全く桁違ひの安値と思ひます、特に未拂込株と異り五拾圓全額拂込濟〃ですからアト拂込の追徴を受ける虞れが絶對にないのであります。

今急いで金儲けをせねばならぬ人は兎に角、所謂藩漬株として二、三年辛抱して見ようと云ふ方には實に妙味津々の株です

分讓價格　一株付　金六十五錢（五十株以上　全額拂込株券）

【詳細説明書】送呈

上記分讓代金を弊社宛御送付になれば清金次第、株券お送り致します

（金の出盛値　昨年度株價　最高五圓七十錢）

東京日本橋小網町　聯合證券株式會社

專賣特許
強力殺虫劑
シュート
一度使へばやめられぬ
キキメ第一　良い香り

ハイ
ナンキンムシ
カ
アブラムシ
ノミ
家ダニ

株式會社　吉野屋商店　臺北・台南

臺灣日日新報

本日夕刊共二十八頁

編輯兼發行人　佐々木 [illegible]

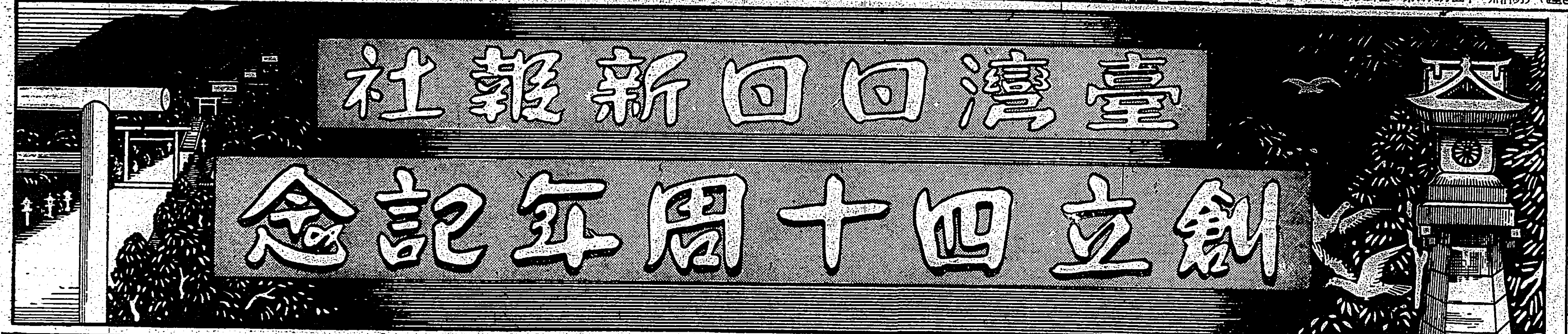
發行所　臺北市榮町四丁目卅貳番地　臺灣日日新報社

本紙定價　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）

廣告料　普通欄一行十五字 壹圓　特別 同 壹圓五拾錢　記事內込 一行 同 貳圓

振替口座臺灣一〇　私書函臺北三番

電話　代表五八〇一　編輯二〇五三　[illegible]二二六　廣告用五八〇三　運動具二四八三　電信略號「タヒ」


臺灣日日新報社
創立四十周年記念

吾社の不惑節
筆陣の更張を誓ふ

吾等、筆陣を布き、筆硯を事とすること茲に四十年、その間、長い様でもあれば、往時茫々、一炊の夢の様でもある。しかし社齢四十に達し、本日を以て不惑節を迎へたことに正に相違は無いのである。

わが臺灣が、帝國の版圖となり仁政布かれて間もない明治三十一年五月一日を以て、吾臺灣日日新報社は臺灣日報並に臺灣新報の兩社を併せ呱々の聲を揚げたのである。この事實は、敢て自から叙するまでもなく、領臺四十三年の臺灣に、創刊四十年の臺日社の相伴うて來たことを物語るもの。而も臺日社の前身である臺灣新報の創刊は明治二十九年六月であり、同様の臺灣日報創刊が三十年五月であるので、右兩紙を臺日社の延長と見れば、當臺灣が帝國領有に歸した明治二十八年五月八日との間には僅かに一年の隔りあるのみである。茲に是化に浴して以來四十三年の歷史をもつ"新臺灣"と步調を揃へつつ前進して來た吾社の多事多難なりし社歷を回顧し、吾等は、本日の不惑節に臨んで、眞に"無量感"を禁じ得ぬのである。

明治三十年代の臺日の言論につき、吾社の社史は次の如く物語つてゐる"創刊當時から三十三年頃までの臺日の言論は、新臺灣の進むべき方途を論ずることを主體とし、併せて所謂植民地式の信用薄弱たるを論じ、殊に事業家や請負業者に一大警告を與へ、鐵道港灣その他土木事業等に不正の行はれざるやう注意につとめた。下つて明治三十三年から三十五年頃までは、盛んに植民論を強調した時代で、日本に於ける植民思想の發達を促し、植民地行政の注意すべき点及び主として植民地に於ける政治、經濟、教育等について論陣を張つた。三十五年以後に於ては、臺日の論調も當時の國情によつて自然に東亞の大局に向つて動き、日露國交の險惡を說き、滿洲問題の如きは殆ど連日の如くに論じ立てた。日露戰役が起つてからは、戰局の說明や批評を主とし同時に戰期の長びくを豫想して國民の勤儉力行を強調し、擧國一致を大呼した。"

"四十年代に入ると共に、臺日同人の論調は對文化建設に向つて動いた。即ち中央研究所の設立、國民教の擴張等から統治の新形式並に改善に向つて主張を強めた。四十四年以後は、討蕃政策の敢行、產業方針の具體化、河川改修工事、鐵道の改良、市區改正、住宅改善等を高唱し更に宗教調査の必要を說き、轉じて植民地生活の放縱を戒め自己反省を促す所あつた。大正時代に入つては、內臺交通機關の改善、南支南洋への進出、臺灣大學や商工會議所の設置及び統治の新形式、教育の國民化、金融機關の整理合同等々、臺灣の社會文化に對し批判の筆を進め、殊に產業臺灣の重要性並に臺灣の占むる國際的地步等につき論陣を張つて來た。"

その後昭和時代に入り今日に至る迄の臺日の言說や特に事變發生以後の吾社の態度等に就ては茲に多くを述ぶる必要を見ない。何となれば、凡ては記憶に新たであるからである。

以上は、聊か自ら強いて自ら賀せんとするものの如くであり、心に愧づる次第であるが、今日社齢四十を加ふるに方り、孔子の所謂"不惑の年"に際會して、先人の蹤を追想しつつ、吾社同人の職とし併せて自ら深く心に期せんとするが爲めに外ならぬ。

時恰も長期對戰の最中であり、言論機關としての任務は愈々重且大を加へる。吾等は、本日の吾社不惑節に方り、皇國精神の本義に則りつつ國運の進展と社會正義と多數國民の幸慶とに向つて更に一段と筆を呵すべく誓ふものである

國家多事の秋――
言論の協力に俟つ
內閣總理大臣 公爵 近衞文麿

近時わが臺灣は、益々その重要性を加へ、帝國南方の前衛基地として、國防に、產業に、教化に、文運の向上に、多大の關心が寄せられてゐる次第であるが、是等の使命達成には言論機關の協力に俟つもの頗る大である。この秋に方り、臺灣日日新報社が創立四十年を迎へ、之を劃期として益々文章報國に精進せんとする旨を聞き慶祝に堪へず。茲に特に祝辭を寄せ其前途を祝福すると共に愈々言論奉公の誠を效されんことを望む

昭和十三年五月一日

臺灣の開發に
新聞は忘れ得ぬ
拓務大臣 大谷尊由

臺灣が國防上、產業上、將た又帝國南方發展の據點として對外的に極めて重要且つ特異の立場に在る事は多言を要せざる處であつて臺灣統治の成果如何が我國の存立と發展との上に極めて大なる關係を有するものなる事を縷說するのである。然る處臺灣が帝國の領有に歸し我が皇室の御仁慈に浴して以來、臺灣の特色とする處のものは急速に又顯著に發露し來り治績の優秀なる事殆と世界の驚異と觀らるるに至つた、之は申す迄もなく皇室の御恩澤の下に新附の民が我が統治の温かき懷に哺育された自然且つ當然の成果であつて眞に偉大なる御仁政の賜物と言はねばならぬ。併し乍ら之と同時に今日この光輝燦然たる治績の實情を見るにつけても、過去四十年間に亘り其他の統治に文化に產業に或は國防に一般大衆への指導に克く其の任務を盡し來つた新聞事業の存在せる事を忘却してはならない。

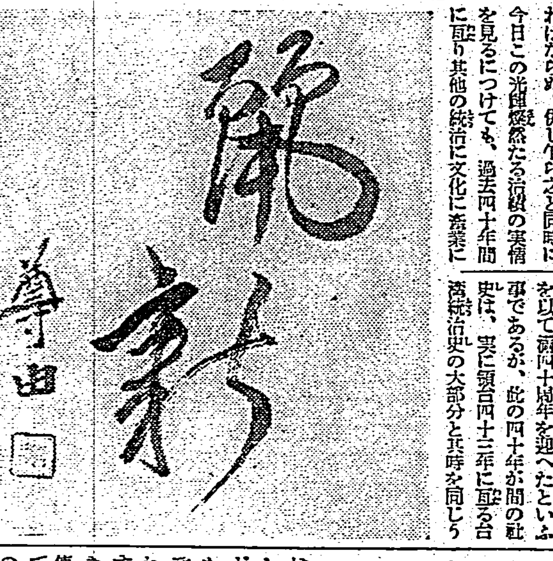
臺灣日日新報社は、明治三十一年五月一日を以て創立され、本日を以て滿四十周年を迎へたといふ事であるが、此の四十年が間の社史は、實に領臺四十三年に亘る臺灣統治史の大部分と其時を同じうするのであつて其の治績に貢獻せしもの尠少ならずと信ずる。茲に四十年を迎へたのを好機とし報道機關たると同時に指導機關としての任務遂行に一段の努力を拂はれんとする由を聞き衷心慶賀に堪へない。南方が今後益々多事にして其の帯ぶる責任も亦重且つ大を加ふるの秋臺灣に有力言論機關の健在するは最も賴母しき次第にて、今日の新情勢下に益々文章報國に邁進されんことを切望し一言所懷を寄せて祝辭とする次第である。

臺日紙の不惑節を迎へて
赤石定藏

惑はずの年とて成れる稚子臨の幼き姿また失せなくに

嚴父の罪を社くる一枝の筆の力い盡からすや

麗天祭と人見るらむかこの島に二十とせあまり八年經る君を



麗新　大谷拓相筆

非常時下の新聞
其の任務いよく重大
古莊軍司令官談

貴社の創立四十周年を迎ふるに際し祝辭を述ぶるの機會を得たるは本職の欣快とする所である。顧みるに臺灣日報及臺灣新報の兩社相謀り臺灣日日新報社を創立し本島言論界の重鎭として其の使命に健鬪せらるること正に四十年、此の間常に公正の論陣を以て國策の遂行本島の發展に貢獻せられたる功績の偉大なるを思ひ深甚の敬意を表す

想ふに國家の興隆に關し言論機關の任務が極めて重要なるは今更贅說を要せざる所、殊に非常時局下に在つて一層其の緊切なるを痛感するのである、而して內外未曾有の緊迫せる現情勢と本島の國防第一線としての地位極めて重大なるとに鑑み內は島民をして克く時局の眞相を認識して益々報國の信念を愈々鞏固ならしめ外は帝國の正義を闡明し之を解せざる列國の蒙を啓き茲に曠古の聖業を完成し以て帝國永遠の隆昌を期するため更に一段の精進を續けられたいのである。茲に榮えある貴社の前途を祝福して一言所懷を述べた次第である

本社四十周年記念事業
更に二つを追加
一萬二千圓を支出して

吾社の創立四十周年を記念すべき諸事業に就ては國語普及功勞者の表彰其他今日まで次ぎ〳〵に其計畫を發表して來たが、其後決定を見た皇民化促進並に科學思想普及に關する方策として茲に新たに金一萬二千圓を支出、各州及び廳等を煩はし其趣旨の徹底に協力を求むることとした

國民精神指導費

國民精神の振作、皇國民意識の徹底等に貢獻又は功勞ありと認めらるる人々に對し表彰するため次の金額を各州、各廳及び台北、基隆兩市へ寄託する

臺北州、新竹州、臺中州、臺南州、高雄州（以上各州に金壹千圓宛）△花蓮港廳、臺東廳、澎湖廳（以上各廳へ金五百圓宛）△右以外、臺北市へ金壹千圓、基隆市へ金五百圓

科學思想普及費

昭和十六年には台灣北部又は其近傍は、天體觀測上、往年の北海道に於けるが如く世界天文學者の雲集を見る筈である。依て此機會に天體觀測鏡（大さ四吋、其價額金四千圓）を臺北市に寄贈し適當の場所に常備を乞ふ事とした。之に依て島都に於ける市民の科學思想普及に幾分の貢獻を見ば幸ひである。以上

臺灣日日新報社

長期戰と新聞紙
言論機關の使命愈よ重し
馬公要港部司令官 水戸春造

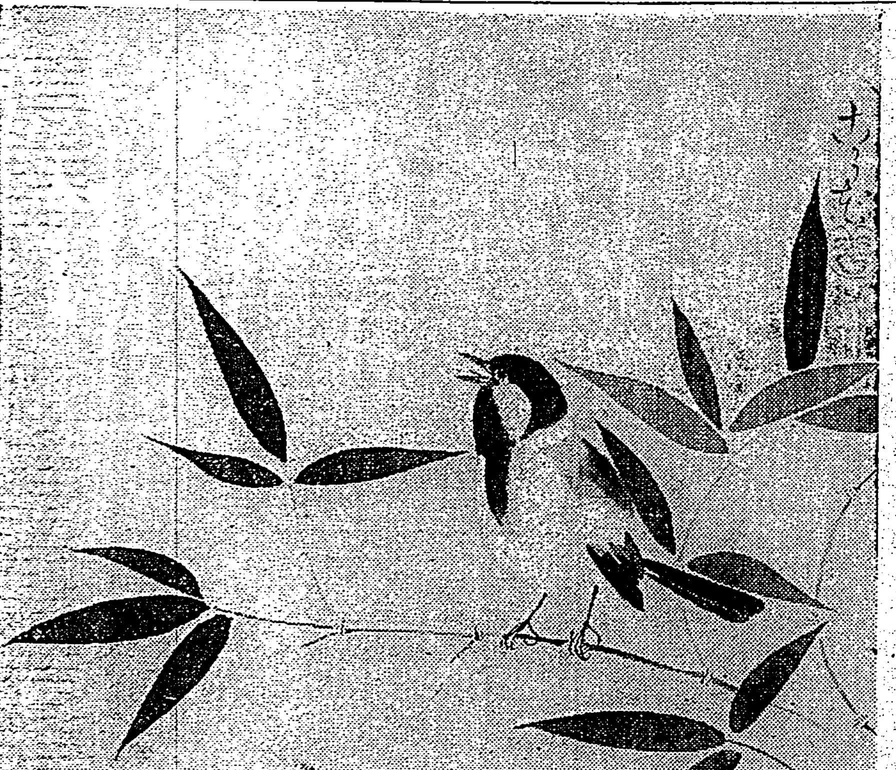
本日臺灣日日新報社創立四十周年記念日に當り衷心から御祝詞申上げ、併せて將來の御發展を御祈り致したいと存ずる。臺灣日日新報が其の報道の迅速にして確實、常に正を言論亦穩健着實にして、不偏不黨、克く社會の風潮を指導し、人心を誘掖しつつあるは世人の齊しく之れを認める所であつて、終始一貫社會の木鐸として我が臺灣の統治に、文化に寄與貢獻せられたる功勞は蓋し甚大なるものありと確信するのである。實業界の難中の難とされて居る新聞經營に於て、創立以來四十年の輝しい歷史を有し今日本全國に於て有數なる大新聞として隆々たる發展振りを見せて居るのは一に歷代社長以下社員諸君の滅私奉公の賜物であつて、此の意氣と努力に對し深厚なる敬意を表すると共に將來益々此の精神を擴充し邦家の爲に盡瘁されんことを切望する次第である。

支那事變は今や長期戰に入り戰局の前途は愈々遼遠であり國際情勢又豫測を許さぬものあり、眞に國民の堅忍持久を必要とし、國家總力戰に邁進せざるべからざるのとき言論機關に與へられたる使命たるや甚に重且つ大であると申さねばならん、茲に於てか吾人は臺灣日日新報が今後倍々健全なる發達をとげ、時流に先ち、風潮を牽ゆるの概を以て常に世道人心の指導誘掖と社會的各部門の進步發展を圖り以て皇國の興隆と文化の向上に寄與貢獻せられんことを切に希望して已まざるものである聊か所感を述べ祝辭となす

新聞の力と使命
報道陣に自重を望む
臺灣總督 小林躋造

文明國家に於ける新聞紙の使命は頗る重大であるが、教育が普及し民度が向上し、通信交通の機關が發達するにつれて愈々其の偉力を發揮されて來る。從て今日の爲政家は、新聞紙の存在と大衆が是れより受くる感化影響等を度外視することが出來ない。殊に今日の如き非常時局下に於ける言論機關の使命に至つては眞に重且大であつて、獨り國內に於て出征皇軍の赫々の狀況や國民精神の高揚、鼓吹等の報道等に與るのみでなく、國際的にも其の言論や報道等が至大の影響を有つのであつて現に各國家とも殆ど全力を擧て自國に關するニュースの報道若くは宣傳等に努めてゐる事は万人周知の通りである。一言にしていふならば今日ほど言論機關の使命が重大で其任務の加重されてゐる時代に無いのであつて、言論報道陣營に立つ人々に對し切に自重と加餐とを望まねばならない。

臺灣日日新報社は本日を以て滿四十周年記念日を迎へたと聞くが同社は其創立の當初より公正無私を旨とし、言論の立場より臺灣の進展に貢獻し來つた所頗る大である。殊に創立の明治三十一年當時は、領臺後僅かに兩三年を經たるに過ぎず諸事草創の際であつたが言論機關としてよく其任務を果し本島統治に寄與したこと少しとしない。茲に四十年の記念日を迎ふるに際し往時を追懷すると共に現下我國に於ける新聞紙の重大なる新使命を想起し、其益々隆昌と發展の益々健全ならんことを望む次第である。



四十雀
臺日社の四十周年を祝して

山村耕花

文章報國の重責
臺日社の過ぐる四十年間
總務長官 森岡二朗

臺灣日日新報社が本日を以て創立四十年を迎へたことは洵に同慶に堪へない次第であつて、之は獨り本島言論界の誇りのみに止まらないと信ずる。

同社創立當時の沿革なるものを聞くに、台灣新報並に台灣日報の兩社が相當激烈なる筆戰を闘はし兩社の確執に就ては憂ふべきもの有りとされてゐた。然るに賢明なる方針の下に右兩社が事實上合體して以て今日の台日社となつたものと承知する。

爾來星霜四十年、その間、台日社は能く其の創立の趣旨を體し文章報國の重責を果して來たのであるが、殊に新文化の建設、新產業の興隆等に言論上より貢獻せしところ尠少ならず。茲に今日の記念日を迎ふるに方り深甚なる祝意と敬意とを表するものである。

今や國家多事の秋、言論機關の活躍に俟つべきものが頗る多い。本島に於ける有力紙としての台日社は、社會公共の機關たる使命に鑑み愈々其面目を發揮し、健全なる輿論の指導に力を效されんことを切望する次第である。一言以て祝辭とする。

筆陣四十年
臺灣日報社長 宮本一學

茲に同業臺灣日日新報創刊四十周年記念號發刊の擧あるに際し予は特に深厚なる熱意を以て慶祝の情を表するものである。由來新聞事業經營は世に難事中の難事業と稱せらる、而して予亦多年新聞經營に從事し具さに所謂難中の難を體驗し世評與に我を欺かずの感を深くす、然るに臺灣日日新報社が創業以來四十年の長きに亘り幾多難關を突破して何等の蹉跌なく社運日を經て益々隆昌を加へ本島文化に貢獻する所頗る大全島第一の有力紙として聲價を高めつつあるは要するに經營者不斷の用意周到而して全社を擧げて熱誠不退轉の努力を傾倒されたるに因るは言を俟たざる所、此意味に於て臺灣日日新報社四十周年記念の典は卽ち難中難事の光輝ある成功を具現するものと言ふ可きである

○

顧るに四十年前の本島は改隸日淺く民態僅に甌定されたりとは云へ、文化の曙光尚ほ全く雲霧を拂はず民情依然として蒙狀を

の爲に空前の大業に邁往しつつあり、對內的に將又對外的に其今倍々多事多難なるべきを豫想せらる。臺灣日日新報が今日の成功を贏ち得たる意氣と經驗を以て四十年に亘りて密接せる實力を擧り縱橫に島民を指導啓發し國家興隆の大使命に任ぜんとす、其の潑剌たる活動は蓋し刮目して見るべきものあるを疑はない、予等驥尾に附し千里の行を俱にせんとする者にありては、心自ら勇躍を感ずるものがある。敢て蕪辭を顧るに暇あらず衷心の喜びを表せざるを得ない所以である

報道報國の操守は固し
同盟通信社長 岩永裕吉

帝國南方の生命線に報道報國の操守いよく固くここに創刊四十周年を迎へらる、邦家の爲め慶祝に堪へず、東亞の時局多事の折一層の御發展を祈る

言論界の彗星
內藤湖南と其頃
彼は本社の前身、日報の主筆

本紙の創刊當時まで台灣の操觚界に其人ありと知られた湖南內藤虎次郎先生は明治三十年ごろ台灣へやつて來た、時の總督兒玉源太郎大將や民政長官後藤新平氏等に新領土經營を建策した湖南先生の言論がいかばかり治台政策に貢獻したか？といふことはあまり世間に知られてゐない。

湖南の家系

一代の碩學內藤湖南は、慶應二年五月二十七日秋田縣鹿角郡毛馬內町に生れた。父は調一、十灣と號し母は容子泉澤氏の女である祖父の天爵は泉澤履齋の愛弟子、履齋は朝川善庵の高弟として中央に學名を謳はれ、伊勢龜山城主石川侯の侍講となり、後南部藩の賓師として江戶櫻田邸に出仕した。卽ち母容子の祖父であり、その著「鹿角縁記」は湖南先生の父十灣の「鹿角志」と共に鄉土史の雙璧と稱せられてゐる。かく內藤、泉澤の兩家は姻戚によつて融合大成し、恰も津和野藩に於ける某作一家の如く、湖南先生は南部藩父祖三代の學統を承けて、天下の絕學十和田湖畔に呱々の声を擧げたのである。

所謂經世致用學の祭に反撥した山本北山、朝川善庵の江戶折衷派は東北羽の雄藩南部に榮え、內藤、泉澤兩家の家學として湖南が、八宗兼學の新聞記者になつた所以もなるほどと首肯されるであらう。幼時より神童の譽高く明治十八年七月、師範七年かかる秋田師範を二年で卒業した。在學中ストライキがあり時の縣令に說明書を出したといふが湖南の學才は、全校注目の的であつた。

二十年八月まで綴子小學校訓導として、村夫子の生活をしてゐたが、師長教官にある器はなく九月に笈を負うて上京した。湖南はすぐ大內青巒の門を叩いて「明教新誌」に筆をとつた。青巒居士は舊仙台藩士、大内寺[illegible]の高弟で名は退、本願寺門跡明如光瑩法主の左右に侍りて宗教社會政策家として知られてゐた。「あけぼの」「江湖新聞」「明教新誌」を創刊し、後東洋大學長となつた苦學力行の士であつた。湖南先生は「明教新誌」の編輯をする傍ら英人サンマース、米人イーストレーキに就て英語を學んだが、漢學の外先生の知識を向上したことは勿論である。

記者となる

明治二十三年九月、志賀重昂の命に依り太田伊八主宰の岡崎市三河新報社の創立に赴いた。發行生であつた湖南先生は同僚と相談して一つづつ羽織と袴を作り、交互に流用してやつと公式の訪問者とした。月給はそれでも當時として驚くべき破格の三十円であつた新聞記者として第一步を踏み出した先生は、往時の苦鬪時代を想起し後の代議士早川龍介等を始めよく部下を愛撫した。が、居ること三月、遂に筆禍のために太田伊八が投獄されるや之れに殉して退社した。かくて二十六年十一月までは東京に在り、雜誌「日本人」「亞細亞」の編輯者として三宅雪嶺、陸羯南等の下に筆硯を磨いてゐた。

廿七年自恃高橋健三に見出されて大阪朝日新聞に入社したが「近世文學史論」「關西文運論」などを二年間、湖南は探大の快筆を揮つた。毎日、羊羹色の紋付羽織に、ひだのとれたよれ〳〵の袴を引摺つて、のそ〳〵と編輯室に入つて來るが、その筆になる名論卓說は大朝の社說をして一世の權威あらしめたのである。湖南を推擧した高橋自恃が、官報局長として才腕を揮ひ、野に下つて暇々の日本主義を鼓吹したことは有名な話である。

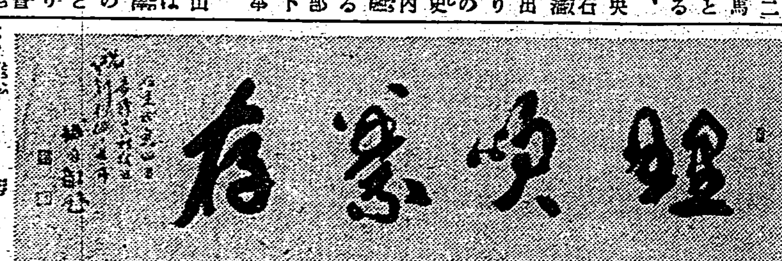
此時伊藤內閣は陸奧宗光を外相に任じ、條約改正の計畫をした。「內治觀甚論」は井上、大隈歷代の外相か庇となり、神鞭知常、安部井磐根等と「大日本協會」を組織した高橋自恃の愛國的對外強硬運動は燎原の焰の如く全國を風靡した。

第五議會に現行條約勵行建議案を提出したが、その理由書は實に湖南先生の起草に成り、伊藤內閣はその運動に畏怖して彼等を目し注意人物となすに至つた。

第六議會には自主的外交、責任內閣論を主唱し當然上奏案を以て政府に肉薄したが解散となり三度第七議會に提出した。當時東に「日本」西に「朝日」と稱せられ對外硬派の氣焰を上げた高橋門下に內藤湖南あり矢面の伊藤內閣に文相兼外相として西園寺公望のあつたことは後年演劇の文治談となつた兩者の極めて面白い對照である。

高橋自恃は湖南を伴うて、秋田に旅行中「日本」新聞の陸羯南より招電一閃、直ちに歸京して伊藤內閣瓦解の後を承けて松隈內閣を組閣し自ら書記官長となつた。

その施政方針は實に湖南の筆に成り、由來內閣成立と共に政府か声明を發する先例をつけた。「廿六世紀」誌上「宮內大臣論」なる一文、筆禍を買つて高橋自恃は法制局長官神鞭知常と共に辭職し閣內不統一の故を以て松隈內閣は瓦解した。湖南か遂く台灣日報に赴任したのはこの間に於てであつた。【高橋は生前京都に於ける[illegible]



理順義存
澎湖要塞司令官 青木少將書

英佛會談の成果

英佛軍事同盟成る

軍事的には佛の勝利 政治的には英の勝利

【ニューヨーク二十九日發同盟】英佛會談の成果に關し歐洲政局通として令名あるユー・ピー歐洲通信部長ウェブ・ミラー氏は廿九日ロンドンから左の如き興味ある觀測を寄せてゐる

今回の英佛會談は成文でこそなけれ立派な英佛軍事同盟を造り上げたものである會談の中心となつた英佛兩國空軍提携の內容は相當突込んだもので大體左の諸項を含むものと信ぜられる

一、戰時における英佛空軍の一元化

一、一旦有事の際には英國の强力な爆擊機が直ちに飛出し援れて協定された兩國聯合空軍をフランスで建設する

一、フランス空軍に英國の快速ブリストル戰鬪機數個中隊分を供給する

一、戰時に備へ兩國空軍の使用に供するため大規模の共同ガソリン貯藏所を建設する

一、兩國空軍相互に飛行機の政策に關する最新の情報を交換する

兩英佛兩國海軍の提携に就ても諒解が成立し大體フランス海軍は地中海に英國海軍はその他の水域を夫々監視することとなつた模樣である、これを要するに英佛會談の成果は軍事的にはフランスの勝利、政治的には英國の勝利と見られ英國は更に平和を追及して次は英獨協定へと邁進するであらう

佛國、獨逸と戰はば 英國も共同行動

英國の對佛援助の實際的成果

【パリ二十九日發同盟】今回行はれた英佛會談では特にチェッコの援助策につき英國がどの程度までフランスと步調を合せることに同意したかが國際的關心の的となつてゐるがフランスの外交通ペルチナックス氏は右につき二十九日左の如き解釋を下してゐる

英國側の對佛援助の實際的成果は左の點にある、即ちフランスがチェッコとの相互援助條約の義務に依りドイツと戰端する場合英國は西歐國境防衛に關する英佛間の公約を發動しフランスと共同行動を執るに同意したことである

共同コミユニケ

【ロンドン二十九日發同盟】英國政府は二十九日午後英佛會談終了後同會談の成果に關する左の共同コミユニケを發表した

英佛兩國政府代表は平和維持に關する各般の主要問題を討議した、兩國代表は中歐の情勢に深甚なる注意を拂ひ同地域に發生する諸問題の平和的且つ公正な解決の基礎を發見するための措置につき全般的に意見の一致を見た、兩國代表は次いで極東情勢に關する若干の問題に觸れ又來るべき國際聯盟理事會の議題に包含される若干の問題についても討議した、兩國代表は更に千九百二十六年三月の取極に基く兩國參謀本部間の接觸を今後とも維持するに決定した以上を隔意なき且つ十分なる討議の結果英佛兩國が共通利害によつて緊密に結ばれてゐることが再び確認された英佛兩國代表はその共通利害の防衛の爲めのみならず兩國を結びつけてゐる國內的並に國際的生活の理想擁護の爲めにも今後愈々協議と協調の政策を持續し發展せしめることが刻下の最重大事であるといふに意見一致した

獨逸は重大關心

特にチェッコ問題で

【ベルリン二十九日發同盟】ドイツ政府官辺は英佛會談の結果英佛兩國の緊密なる協調が更に强化されたことを認め英佛を中心とする今後の歐洲政局の動向に多大の關心を拂つてゐるが、就中チェッコ問題に關しては英佛協定がチェッコ・スロヴァキアに於ける反ドイツの機運を助長するものと解釋されるならば極めて遺憾であると暗にチェッコ政府が英佛の援助を頼りとして高壓的態度に出ることに警告を發すると共に、英佛協定がベルリン、ローマ樞軸と同樣の線に沿うて歐洲の現狀打開に貢獻することを期待してゐる

チェッコは滿足

【プラハ二十九日發同盟】チェッコ政府は英佛會談の經過に深甚の注意を拂つてゐたが政府當局は會談の結果に對して頗る滿足の意を表明、二十九日次の如く語つた

英、佛兩國政府が國家的理想のみならず國際的理想を擁護する旨聲明したことに對しては滿腔の賛意を表する、チェッコ政府としても國內少數民族問題をわれわれ自身の手で解決すべく全力を盡すであらう

支那側の損害

一月迄に百四十億元

【上海三十日發同盟】今事變發生以來支那側の被つた經濟的損失に就ては各方面において種々の調査が行はれてゐるが最近支那側で某經濟專門家の推定の結果として公表した所に依ると事變發生以來本年一月までの支那側損害は軍事上の消耗約二億元、一般建物財產の損害約百億元、商工業損失及び稅收の損失合せて八億元、一般個人所得損失三十億元にして總計百四十億元に上るものと[illegible]してゐる

チェッコ國境でつひに流血の慘

獨逸黨員と警官隊が衝突

【プラテイスラヴァ(チエッコ)二十九日發同盟】ズーデテン地方は黨首ヘンライン氏の獨裁宣明以來不穩な空氣が漲つてゐるが廿八日夜獨、チエ國境に近いチエッコ領プラテイスラヴァ(ウイーン東方約五十粁)に於てズーデテン・ドイツ黨々員と警官との間に衝突が起り遂に流血の慘を見るに至つた、チエッコ官辺の發表するところに依れば二十八日夜國境に近いウイーン街道に於て五名の者がドイツ國のナチス宣傳ポスターを貼付してゐるとの報に接し直ちに警官及び私服警官を現場に急派したが現場に到着した警官は忽ち亂打され續いて到着した警官は發砲されたので警官も銃を以て之に應戰し遂にズーデテン・ドイツ黨役員[illegible]ホッキー氏の足部を負傷せしめるに至つた、他の四名は逮捕されてプラテイスラヴァ警察署に連行された、一方警官も重傷を負つた

交通遮斷に關し列國に通告

及川新司令長官が

【上海三十日發同盟】新任支那方面艦隊司令長官及川中將は中國公私船の交通遮斷に關し列國艦隊最高指揮官に宛て三十日午前十一時左の如き通告を發した

長谷川前司令長官が實施し來れる中華民國沿岸に於ける同國公私船の交通遮斷は昭和十三年四月三十日午前十一時以降本官之を行ふことを宣言す

支那方面艦隊司令長官 海軍中將 及川古志郎

新舊司令長官の事務引繼ぎ

旗艦出雲上で

【上海三十日發同盟】新任の支那方面艦隊司令長官及川古志郎中將は草鹿參謀長帶同三十日早朝入港の軍艦○○で來滬、長谷川前司令長官杉山前參謀長等の出迎を受けて午前十時(日本時間)ランチで旗艦出雲へ移り[illegible]幕僚○○數名の出迎への中に着任、直ちに長官室において新舊兩長官の事務引繼を一時間餘にして終り同十一時半長谷川前司令長官は新參謀長の見送り裡に旗艦出雲を降り退艦、茲に新舊兩司令長官の交代を終つた

及川司令長官 ○○日東京發

【東京三十日發同盟】第三艦隊司令長官に親補せられた及川古志郎中將は既に去る○○日午後三時東京驛發任地に向け出發したが晴れの赴任の日中將は早朝航空本部に出勤し殘務整理を濟ませたが平常と少しも變らず大任を帶びてこの日出發する人とも思はれぬ落つきぶりであつた、驛頭には米內海相山本次官、古賀軍令部次長等海軍首腦部が見送り決意を眉宇に浮かべた中將は米內海相と沈默の固き握手を交はして車上の人となつた

銀國有令は廢止

米大統領發表

【ワシントン二十九日發同盟】ルーズベルト大統領は今二十九日アメリカ政府が千九百三十四年八月九日以來實施してゐる銀國有令を廢止する旨發表した、廢止の理由は國有令實施當時のアメリカ在銀は今や總てアメリカ政府に收納されたといふにある、而して右國有令に基く一切の命令布告も同時に廢棄する旨發表された

國家總動員法は五日頃施行

臺灣も內地と同時に

第七十三議會で成立した國家總動員法は四月一日公布後當局では施行勅令の立案を急いで居たが差當り效力を發すべき現行の軍需工業動員法の範圍內に於ける施行態勢を整備するに必要なる工場事業場管理、總動員補償委員會、總動員審議會に關する勅令の成案を得たので來る五日頃右の勅令を公布すると同時に總動員法そのものを實施する事に決定した、尙本島には內地と時を同じうして施行の豫定でただ鑛業、新聞等に關しては內地と台灣とは法規を異にするので、その間に多少の疑義が存在するがその爲に特に特例は設けずこれ等は法條の適用上で解決する事に決定した

日支提携緊密化へ

王克敏氏が渡日

五月一日飛行機で

【東京卅日發同盟】臨時政府王行政委員長は上海に於ける維新政府との交驩を終へ臨時政府生誕以來我が朝野が寄せし支援親誼に對し謝意を表し旁々日支提携の緊密化を圖るため李交通局長以下を帶同して一日午後四時羽田着航空機で喜多陸軍少將須賀海軍大佐等と共に入京することとなつた一行は滯京六日間の豫定でその間各方面を歷訪懇談することになつてゐる

合流問題を懇談

王克敏氏晴れの上海入り

【上海三十日發同盟】王克敏氏は三十日午前十時維新政府駐滬弁事處新亞ホテルを訪問梁委員長と正式會見し臨時、維新兩政府合流問題を中心に約二時間に亘り本格的懇談を遂げ、正午より王氏は日本人俱樂部に梁院長以下政府首腦並に陸海軍○○長、日高總領事以下在上海日支官民有力者を招待維新政府訪問の目的を述べ、兩政府に對する日本朝野の支援を感謝し更に將來の支援協力を衷心より希望する懇弁を揮ひ梁院長、日高總領事よりも夫々歡迎の辭を述べ隔意なき懇談の後午後二時三十分散會した尙王氏は午後七時より六三亭における谷公使の招宴に列席し同九時新亞ホテルにおける梁院長の送別宴に臨み再會を約し堅き握手を交して歸宿し上海訪問の使命を終つた、王氏一行は一日午前十時飛行機で○○飛行場發一氣に日本訪問の途に就く筈

【上海三十日發同盟】臨時政府行政委員長王克敏氏は維新政府と交驩のため李交通局長以下を帶同し陸軍喜多少將、海軍須賀大佐の兩武官と共にダグラス機で二十八日午後四時三十分[illegible]長以下の盛大な出迎裡に五月振りに晴の上海入りをなし直ちにアスターハウスに入つた、玄關脇で王、梁南北兩政府首腦は微笑の裡に堅き握手を交はした後居室に入り各閣僚と初對面の挨拶を交換した後旅裝を解いた

川村、山縣兩氏入京

【東京三十日發本社支局特電】川村台南州知事は昨夜入京、山縣內務局長は本日無事入京した

革新政策又も事實上否決

不人氣なル米大統領

【ワシントン二十九日發同盟】先に行政機構改革法案に破れたルーズベルト米大統領は、更に革新政策の重要なる一環を爲す賃銀並に勞働時間調法案の通過に努力しつつあつたが下院議事委員會は二十九日八票對六票をもつて同法案の審議を否決した、斯くて賃銀並に勞働時間調法案は上程されざることとなり事實上否決の憂目を見ることとなつた

エスビー型二機忽ち擊墜さる

蚌埠を襲擊し來り

【○○基地三十日發同盟】三十日午後二時三十分敵機のエス・ビー型二機は蚌埠を襲擊し來つたが[illegible]早く發見した我[illegible]に追跡され[illegible]擊墜された

專任厚相近く補充

地方長官會議終了後に

【東京三十日發同盟】先般來傳へられてゐる政局不安は木戶文相の兼任せる厚生大臣の補充遲延にも一因をなしてゐたので木戶文相、末次內相は近衞首相に對し屢々專任厚相の決定を行ひ閣內の强化を圖り非常時局克服に邁進すべきことを進言し來つたが首相は他に意圖するものあり、全く白紙の狀態にあつて有力な適任者を物色してゐたが然るに厚相決定は最早これ以上遷延を許さざる情勢にあるので五月二日から開かれる地方長官會議の終了を待つて愈々厚相の補充を行ふこととなつた

新聞報國の使命達成へ

日本電報通信社 光永星郎

臺灣日日新報四十周年に當り、貴社の御發展を祝すると共に、台日紙が治台上貢獻せる功勞を感謝し併せて刻下の時局に於て同紙が益々國民精神總動員の實を全うせんがために新聞報國の使命に邁進されんことを望む

四十周年 記念附錄と大福引抽籤券 夫々讀者に配布

本社創立四十周年記念の附錄及び讀者優待大福引抽籤券は本日本社及各地取次店から配付致します、但し新聞郵送の分に限り抽籤券を本五月一日附朝刊第十九頁「台灣の新興產業陣」の下に貼付し記念附錄は別に郵送致します。

內紛に焦躁

國民黨內別派結成に蔣介石が嚴罰命令

【上海三十日發同盟】中國國民黨總裁蔣介石は二十九日附をもつて全黨員に對し左の如き命令を發し現在黨內に於ける種々の黨內別組織の解消並に今後の黨內組織を嚴禁した

外は國難嚴重にして內は意見紛糾として分れわが指導力の喪失せんことを痛心する、この際黨內に於いて別派の小組織を結成することを得ず又從前よりあるものはこれを取消すべし、若し改めずんば嚴罰に處す

右は國民黨の改訂黨規の改變等により黨員に不滿を懷き且つ敗戰の責任を追及した黨員が戰爭反對の氣勢を擧げんとするに對し蔣介石が嚴罰を加へたものであり、從つてこれは國民黨內の動搖たる內紛が下層部より漸次擡頭せんとする形勢を示すものとして興味を持たれてゐる

北京總領事館で事務を開始

【東京三十日發同盟】外務省では北京に總領事館、塘沽に天津總領事館出張所、包頭に張家口總領事館分館を設置五月一日より夫々事務を開始する旨三十日告示した

世界最大の主力艦建造

ソ聯が設計

【ニューヨーク二十九日發同盟】ニューヨーク・タイムス紙の軍事記者ハンソン・ボールドウイン氏が二十九日入手した情報に依ればソ聯政府は世界最大の主力艦建造を企圖しその設計をニューヨークの造艦技師ギブス・コックス氏に依囑しコックス氏は既にその設備設計を完成乃至完成しつつありと言はれセンセーションを惹起してゐる、當のコックス技師は右報道に就き口を緘して語らず一切の言明を拒否してゐるがエヂソン海軍次官は左の如く述べ右報道の事實であることを示唆した

ソ聯政府が世界最大の主力艦建造を計畫してゐることは承知してゐる、尤もこの計畫はまだ技術家の設計の範圍を出でないと思ふ、海軍としては右巨艦が米國自身の建艦計畫を妨害しない限りこれに反對しない

アラスカに空軍根據地

米陸軍の計畫

【ワシントン二十九日發本社特電】米陸軍は海軍の建艦計畫と並行米本土に於ける防備施設强化に邁進してゐるが二十九日下院民主黨議員メイ氏はアラスカに一空軍根據地建設の計畫ある旨を左の如く言明した

陸軍省はル大統領に對しアラスカのフェアバンクス附近に五百機乃至一千機の軍用機收容能力を持つ大空軍根據地を建設更に西部南岸各地の空軍根據地を改善乃至延長する爲め右費用として大統領の緊急救濟復興資金七十億弗の中から一億二千万弗の支出を要求した

陳友仁佛國から歸る

共產派分子と默契か

【香港三十日發】嘗て福建の反將革命に失敗後永らく佛國に亡命してゐた前國民政府外交部長陳友仁は去る十八日夫人を同伴當地に歸來したが曾て國民革命軍の北伐當時共產派と結び武漢地方に於て暗躍せることのある今回の歸國は[illegible]

棟居局長來新

【新竹電話】來台中の棟居遞信部長は一日午前十一時二十四分來新新竹州地方課長の案內にて市內遞信會館商工獎勵館及び市內油田を視察し同地一泊の後、[illegible]の豫定である

勅令公布

【東京三十日發同盟】三十日官報を以て左の勅令公布された

一、臺灣總督府部內臨時職員設置制中改正の件

一、[illegible]の件

人事

▲[illegible]

▲[illegible]二十八日南部より來北(鐵道ホテル)一日內地へ

本日新聞定價五拾錢 (郵稅貳錢)

第五拾貳回決算公告

貸借對照表

資產之部	圓
土地	三、四〇五、三六五・五一
家屋	三八七、七〇一・一三
什器	七、二六四・四一
材料	一六、六二五・八九
假拂金	一八一、四〇四・六八
未收金	五五三、八二五・七三
貸付金	八、二二六・〇〇
有價證券	九一、八七三・四三
銀行預金及振替貯金	一六八、四一六・九二
別段預金	九二三・〇〇
現金	五、三五四・四二
計	四、八二六、〇二一・〇四
負債之部	
株金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
社員身元保證金	七二、六八〇・四〇
未拂配當金	一、六四一・二五
假受金	三九、二〇一・〇四
社債	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
借入金	一、二八六、四九一・四〇
未拂金	三三、三一一・五一
保險代理勘定	五、八六六・五五
法定積立金	一八九、六五〇・〇〇
家屋火災補塡積立金	一五〇、〇〇〇・〇〇
社員退職手當基金	一九、二六五・二一
前期繰越金	五四、九三三・一四
當期利益金	四六、〇七二・六〇
計	四、八二六、〇二一・〇四

右之通候也

昭和拾參年四月參拾日

臺灣土地建物株式會社

第二十五回決算公告

自昭和拾貳年拾月壹日 至昭和拾參年參月參拾壹日

資產之部	圓
輕便軌道	[illegible]
地所建物	[illegible]
器具	[illegible]
有價證券	[illegible]
自動車	[illegible]
未收金	[illegible]
手元有金	[illegible]
計	[illegible]
負債之部	
株金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
積立金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
預リ金	六、四〇〇・〇〇
借入金	一〇、四〇〇・〇〇
利益金	[illegible]
計	二二一、六六〇・〇〇

右ノ通リニ候也

昭和拾參年四月貳拾七日

新竹拓殖軌道株式會社

元園町川岸 第二水門東

會席 御料理 竹巴

電話 二一三五番

御宴會特に勉强…… 溫泉の設備あり……

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆(△印船客お斷り)

門司神戶行 高千穗丸 五月[illegible] / 蓬萊丸 五月[illegible] / 高砂丸 五月[illegible]

香港行 香港丸 五月七日正午

上海行 廣東丸 五月[illegible] / 長沙丸 五月九日 前十時

鹿兒島、長崎 博多、北鮮行 河南丸 五月[illegible] / 高雄丸 五月[illegible]

沖繩行 湖南丸 五月二日 / 慶運丸 五月八日

蘇澳、花蓮港、臺東行 大球丸 五月[illegible] / めなど丸 五月[illegible]

高雄行 比律賓行 がんぢす丸 / しかご丸 / めきしこ丸

西貢盤谷行 西貢丸 五月廿六日正午 / 盤谷丸 六月[illegible]正午

タワオ爪哇行 サマラン丸 五月十六日

◎高雄出帆 (南洋航路)

香港行 香港丸 五月九日後四時

馬公行 鳳山丸 毎奇數日

東京直行 △たるしま丸 五月[illegible]

其他船便多数アリ 臺北電話五八五〇

近海郵船 基隆出帆

門司神戶行 富士丸 五月一日 午後二時 / 大和丸 五月十日 午前十一時

上海內地行 箱根丸 五月八日午前十時

香港廣東行 鹿島丸 五月十八日午後四時發

辰馬汽船 出帆

宮殿丸 五月五日出帆

大連汽船 基隆出帆

大連直行 山西丸 五月一日午後五時 / 山東丸 五月十二日午後五時

丸一組

祝創立四拾周年記念

臺南州新化郡玉井庄玉井 加藤清郎

臺南州會議員 (不同序順)

中島與市 黑田秀博 和田三二松 村上玉吉 芝沼榮作 栗山新造 越智寅一 山本壽太郎 辛西淮

麻豆 中川蕃

校長會 (イロハ順)

板垣四十六郎 西村寬司 本田乙之進 大森丈之助 若槻道隆 後藤義光

臺灣輕鐵株式會社

取締役社長 辛西淮

營業路線 臺南=佳里 臺南=麻豆 臺南=土城子

新化郡 新化 保證責任 林口信用購買販賣利用組合 組合長 陳水源 專務理事 陳[illegible] 役職員一同

湖子茶業公司 張木枝

臺北市西門町三ノ一九 互助會 福島行光 電話 二一八八番

臺北市北門町七番地 株式會社 櫻井組

和洋雜貨足袋綿布卸商 奧野常太郎商店 臺北市榮町三丁目

臺北市榮町四丁目四番地 株式會社 賀田組

新屋庄役場 庄長 江頭源次郎

平鎭庄役場 庄長 時任藤二

臺北市表町一 菊池火藥銃砲店 電話長四三〇二番

キッコーマン醬油 キッコーマンソース

極南燃料株式會社 高雄市新濱町

日本通運株式會社高雄支店

東京山口のマルワイ號 東京日米の富士號 特許オリムピック號 (代理店) 高雄市新濱町一ノ二 林自轉車商會 電話 二四〇二番

斗六街長 鄭沙棠

大埤庄長 劉本

保證責任 中洲信用購買販賣利用組合 電話北門拾貳番

保證責任 蕭壠信用購買販賣利用組合

北門官鹽配運館

北門興信用購買販賣利用組合

北門郡 獸肉營業者組合 組合員一同

北門郡理髮組合 組合長 [illegible]

北門郡 佳里漁業者信販購利組合

北門郡漢藥種商組合 組合員一同

西港庄役場 庄長 中村生臣 助役 方振章 會計役 莊清池

佳里街役場 街長 高文瑞 助役 森佐一 會計役 楊萬福

臺南驛運友會

日本通運株式會社臺南支店

合資會社南郡運輸組

臺灣倉庫株式會社臺南出張所

株式會社日東商船組臺南支店

臺灣運輸株式會社臺南支店

三組運送店

★財界★ ブリズム

八十億圓を目標の 貯蓄奬勵への一案

「八十億円を目標として――」といふのが賀屋大藏大臣の貯蓄獎勵の旗印である、獅子奮迅といふのは正に今日此頃の藏相の活躍振りである

一口に八十億といふと、極めて簡單ではあるが一億の國民が、一人一円づつ貯めて一億、十円づつ貯めば十億円だ八十億円といふと、國民一人當り八十円づつだ、一戶當り八十円ならばまだしも老人も子供も、女房も女中も引つくるめて一年間に一人が八十円宛貯蓄しなければ八十億円の貯蓄は出來ない

× ×

理想は飽く迄も高く大きく――といふのが誰やらの言葉だ、八十億といふ目標を置いて、その半分の四十億円の貯蓄が一年間に殖えても實に大出來であるが併し現在の情勢下に於て、國民の多數に餘裕があるかどうか、理屈からいへば國防豫算の膨脹、日支事變の急增で、政府の諸拂は增加し、來年三月迄の年度內に、八十億円からの紙幣が民間へ溢れ出なければならぬ譯で、勢ひ「紙幣の洪水」を見なければならない、それを全部汲み上げようといふのである、

現在のそれは軍需インフレで軍需關係の工業は夜に日を次ぐの盛況で、浮いた〳〵の景氣かも知れないがそれは極めて一小部分に限られたもので、世に謂ふ「跛行景氣」である、國民の多數は、物價高で、その日の生活にも逐はれ勝ちで、貯蓄どころの騷ぎではない

× ×

無論貯蓄は結構のこと、非常時局下に於ては、此の上とも精神的に緊張し無駄を省き、冗費を節し、生活難のなかからでも「何か無駄はないか――」と鵜ノ目、鷹ノ目で、冗費を探し出し、それを節約へ、節約貯蓄へと振り向けなければならない、が併し「軍需インフレの恩惠を蒙るもの自體が一小部分であるから節約々々の太鼓を叩くと同時に、もつと端的にもつと率直に、實質的に景氣のよい方面に突入して行く方法がある、それは軍需工場への支拂に公債を利用することだ

× ×

もとく節約宣傳にしても、國民をして精神的に緊張せしめ、貯蓄を獎勵し、それに依つて公債の消化を促進しようといふのである、かくすることによつて、惡性インフレを防止すると共に、公債政策の遂行を容易ならしめようといふのに外ならない、政府の仕拂增加から節約、貯蓄、公債消化と廻りくどい行程を辿るよりも、軍需工業への支拂の一部を公債を以てし、軍需工場に働く人々に強制的に――名義は懇談的でもよい――公債を所有せしめるとか、若くは其他跛行景氣の恩惠に浴する方面に於て半ば強制的に公債を所有せしむるのである

× ×

といふのも節約宣傳が惡いといふのではない、それは結構なことで、それをやらないよりもどれだけやつた方がよいか解らない、鉦太鼓で囃立てても肝腎の急所を外しては何んにもならない、お祭騷ぎが實質を摑み得ないことは何時の場合もまた何事につけても同じである、節約々々と餘り騷ぐと此の上節約のセの字も出來ない方面の反感を買ふ惧れがある

蓬萊米に對する東京市場の評判

品種も退化、總じて不良 新竹州米は比較的好評

(承前) **加賀卯之吉氏談**

次に十二年產第二期蓬萊米に對する內地市場の批評、と今後の希望をお傳へしたい、先づ東京市場の批評から申せば十二年產第二期米は總じて出來榮良好ならず品種も稍退化の傾あり品質一般に前年產に劣り殊に燒け米の混入甚しく多きを見るのは遺憾である、併し除ら調製に於ては石拔き作業の徹底を見、石の混入するもの少くなつたことは同米調製の一進歩と認むることが出來る、又各產地共乾燥に於ても相當の實施を見た模樣であり從つて胴割れの如きは從前の產米に比し少いやうである、食味にありては全島產米共前年產に比し遜色あり殊に台中州產米に於て其感が深い、要するに台中州米の声價は稍失墜した傾がある、斯くて全島を通じ市價は平均化されつつあり產米の品質も從前に比し相近づきたるの感がある、本年產米の市價格差の上、下は主として品質中燒け米及粳、死米混入の多少に基因することが最も多きを見る、各銘柄米の概評は

▲臺北州米 の乾燥は全島產米中比較的徹底せる方で胴割れを生ぜるもの少く又石拔も相當徹底し石の混入稀薄であるが、併し乍ら品質は良好でない、肌皮たると燒け米の多きと食味も感心しないとの非難がある

▲新竹州米 全島產米中評判最も良く共上位にあり殊に燒け米の他方部產米に比し少きと米粒も良く充實し調製も稍佳良、食味も他方部產米に比し幾分良好なりとの評あり又優良品種の作付、他方部に比し多く品質色澤、稍良好だと云はれてゐる

▲臺中州米 十二年產米は聲價頓に失墜せるの憾あり前年產米の聲價を博したる主因は同米の食味が他方部產米に比し良好なりしに因るのであらうが、十二年產は此の特徴を失ひたる上、收穫期の天候に禍せられ米粒の充實を缺き燒斑深く肌皮、殊に燒け米の混入多く又芽腐米の混入を見るもの相當あり尙收穫初期の出廻米中には胴割れを生ぜるもの多きを見る、尙上の關係より白米原料として全島產米中、下米扱ひとせられその聲價は振はないのである

▲臺南州米 同州產蓬萊米は高雄州產米と同樣下白の原料として市價も常に全島產米中下位にあり這は品種及び品質の良好ならざるに基因する事多きも一は同州產米は稍過熟の憾がある、上場所產米は北部所產米に比し品種、品質、色澤、調製、食味の各項に亘り良好にして市價も大略十錢上位にあり

▲高雄州米 元來下米扱ひとして取扱はれ居るだけに需要者は常に下位米として見て居るので特別に是非の非難を稱ふもの少きも他方部產米に比し品質不良、粘り氣少く食味亦不良且つ「キロ」上りも少しとの評あり、併し乍ら乾燥米は相當量の出廻りを見てゐる(未完)

建物會社總會 年五分配當可決

臺灣土地建物株式會社は三十日午後一時市內北門町の同社で第五十二回定時株主總會を開催、木村社長、池田專務、近江、坂本兩監査役を始め出席株主八名、委任狀八十九名計九十七名、總株數二万株の內二万一千五十六株に達し木村社長議長席に着き昨年十月より本年三月に至る下半期の營業報告あり滿場一致利益處分案(前期通り年五分配當)を可決し監査役近江時五郎氏任期滿了改選の結果重任と決定散會した、利益金處分は次の通りである(單位円)

當期利益金	八三、七七〇
諸償却	三七、六九八
差引純益金	四六、〇七二
前期繰越金	五四、九三三
合計	一〇一、〇〇五
內	
法定積立金	三、〇〇〇
社員退職手當基金	三、〇〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇
株主配當金	三七、五〇〇(年五分)
後期繰越金	五九、五〇五

尙當期は土地賣却益十万一千十四円に上り借入金殘額百二十五万八千四百九十一円にして前期末に於ける借入金の低利借入により支拂利息も輕減し地價の騰貴傾向と相俟つて業況順調に推移し三万七千六百餘円を諸償却に充て餘裕ある決算を以て年五分配當を爲し得たわけである

臺灣への 綿絲割當 五月中分決定

本島への五月中綿絲配給割當は一万八千玉にして四月の割當と同量乍ら、軒數に於ては四十七軒で四月に比し十四軒增となつた

非常時局に處する 石油消費規正

けふ臺灣にも實施

非常時の石油消費規正を目的とする揮發油及重油販賣取締規則は本日府令第五十一號を以て公布された(詳細は本日附本紙附錄府報參照)同取締規則は昭和十二年法律第九十二號(輸出入品等に關する臨時措置に關する件)第一條第三條の規定により定められたもので同取締規則施行細則は近く各州廳より公布されることとなつてゐる、之に關し玉手鑛務課長は左の如き声明を發表した

石油消費規正 實施に就て

玉手鑛務課長

本日附を以て揮發油及重油販賣取締規則を公布施行した、これが施行細則も近く各州廳より公布せらるる筈である、規則の內容は總べて販賣業者の取締であるが目的とする所は石油消費の規正に在り、此の際一般需要者の注意を喚起して置きたい、業者に對しては規則をよく玩味して違反ない樣お願ひして置くに止める、來る七月一日から揮發油や重油は購買劵が無ければ買へぬ事になる、購買劵は五月二十日迄に(第二回以後は割當月の前々月五日迄に)市は警察署、郡は警察課に申請すると六月末に三ヶ月分交付される、大變窮屈になる樣に危惧してゐる向もある樣だが、需給の現狀から見て需要者に迷惑を與へる樣な事なく割當て出來る見込であるから安心願ひたい、規正實施後卽ち七月以降下半期の供給量は上半期と同量が許されて居り、然かも一方木炭瓦斯發生爐の獎勵補助、天然瓦斯利用等に依つて緩和されるし、トラック、バス等の統制も全島的に促進されつつある模樣であるから、適正なる割當に依つて產業交通の伸展は却つて目覺ましいものがあると確信してゐる、需要者個々に對する割當は從來の實績を基礎とし、それに地方長官が實情を調べて適正にやるのであるから申請は掛引の無いごく眞面目な所でやつて頂きたい、尙規則第二條に依つて官公署用は取締外に置かれてあるが、これは唯購買劵制度に依らない丈で寧ろ範を示す爲に十二分に自制する事になつてゐるから誤解しない樣願ふ、終りに一言、規正は既に精神運動に依つて着々功を示してゐる目的を、法制化したのに過ぎぬから、此の際需要者が各業種に依て組合を作り目的に消費規正を行ふと共に、官廳との交涉等も組合を以てする樣な段取になるのが理想ではないかと考へる、大方の御考慮を煩はす次第である

臺灣財政の 四十年を顧る

總督府財務局長 嶺田丘造

先づ本紙四十年の發還を心から御祝ひ申上げる、台日創刊の明治三十一年と言へば恰も總督府特別會計が創設された年でもあるので、けふ四十周年の喜びに因み台灣財政四十年の足跡をふり返り祝辭に代へたいと思ふ

我領有當時の臺灣は御承知の如く半封建的農業經濟を中軸とする未開狀態であつて治安も未だ定らず土匪の橫行甚しく、之を稱して「化外の地」となすものすらあるの狀態であつた、そこで政府はまづ行政機構の整備と衞生施設の充實とを計ることに專念し、續いて土地調査、交通機關建設等統治組織と產業開發のための礎石を築く事に一方ならぬ苦心を拂つたのであつた

◇…この時代 は地租收入、鐵道收入、專賣益金並公債の外殆ど本國よりの補給金に求めたのであるがこの意味で母國依存財政時代は明治二十八年より經過したのである

これより先明治三十一年第四代兒玉總督は特に財政二十ケ年計畫をたて明治四十三年を限として財政の獨立を計らむと企圖せられたのであるが、偶々日露戰爭の勃發に際會し母國の要請急なるものがあつたので機を早むること五年にして獨立の大事を達成せられたのである、三十八年度より四十三年度に至る間は臺灣財政の

◇…黃金時代 で砂糖消費稅、鐵道收入、專賣收入の增加、造石稅、第一種所得稅の創設等に依り歲入は逐年增嵩の一途を辿り臺灣の經濟的價値と日本人の植民地經營能力とを大に中外に誇示することとなつたのである、然る處明治四十四年以降風水害の頻發、砂糖消費稅內地移管の影響等に依り、地租增徵を最初として種々收入補塡の策を講ぜざるを得なくなつたのではあるが兎も角財政獨立直後大正九年に至る迄は公債發行を全然打切るといふ驚くべき成績を擧げたのである

他面此の間に實施せられた多くの

◇…經濟開發 事業は生產力の飛躍的增大、文化の不斷なる向上と相呼應して世界植民史上稀に見る偉觀を呈してゐるのである、その事業の主たるものを揭げてみれば縱貫鐵道、基隆、高雄築港、宜蘭鐵道、林野調査、各地水道建設、阿里山森林官營、府廳舍建築、生蕃討伐等で、就中鐵道港灣、水道等の土木事業、電氣事業及阿里山林業の官營、林野調查事業等が當代に於ける殖產興業政策と共に臺灣產業推進の原動力として重要なる役割を演じたことを銘記すべきであらう、歐洲戰爭勃發後の臺灣財政は砂糖消費稅の移管にも拘はらず

◇…好景氣の 影響を受けて少くとも大正十年迄は不斷に惠まれた狀態であつた、例へば彼の嘉南、桃園の兩大圳が此の間に計畫開始せられたことの如き卽ち其の事實を證明するものである、向ほこの前後民間の實力充實に對應して官業整理を敢行した總督府の歲入としての電氣及瓦斯事業收入と水利收入とを失つた

大正十年以降は恐慌進展の際迫を受け收支の均衡に苦慮するに立至つたのであつて、先づ此の期の初頭には第二種及第三種所得稅創設といふ劃期的事業が始まり、次で我國最初の企たる酒專賣の創設が行はれ、專賣收入の構成の上にも劃時代的變化の基礎が置かれたのである、此の事は臺灣財政史上極めて重要なる

◇…轉換期の 始まつたことを意味するものであつた、大正十二年度以後は極力事業の緊縮を計ると共に財界の狀況に應じて一時非募債主義に轉じた、昭和時代に入り、嘉南大圳工事費補助鐵道改良、民有線買收及臺灣製腦會社買收等の爲再び公債に依ることを餘儀なくされたのである

昭和六年滿洲事變突發して以來、臺灣も戰時態勢に入つたが此の頃より軍需工業の發展及金輸出再禁止に依る低爲替の波に乘つた輸出工業の大躍進を支柱として本邦經濟界は再び躍動するに至り、臺灣財政も

◇…上向線を 辿ることとなり、從つて本府の財政も年毎に膨脹を見ましたが昭和十一年度以降は一般會計に繰入金をなすこととなり、臺灣の經濟力を如實に發揮したのである

小林總督赴任せらるるや力を南方國策の樹立に致し、島內資源開發本島工業化を眼目とせられたので十一、十二兩年度に亙つて交通機關の完備、同化施設の徹底、資源の開發、內地人移民招致、南支方面經濟調査、外事部の設置等廣汎多彩なる大計畫を實施と共に其半面に於て非常時局の臺灣經濟事情を反映することとなつた、特に昨年七月支那事變勃發に際しては直に臨急財政措置を講じたが十二年度豫算に於ては臨時軍事費特別會計に相當額の繰入を行ふの外、防空設備の強化、軍事援護の達成等

◇…事變對策 に万一の過誤なきを期した次第である、今や東洋には新しく日滿支經濟ブロックの成立を見、南支の經濟如何に拘はらず臺灣と大陸との關係は一層緊密の度を加へんとするの秋、臺灣の工業化進展の與を開くは私共に取つて洵に大たる喜である、臺灣の政治と經濟とが此の國策線に沿うて走るならば、其の前途は必ずや洋々たるものがあると信ずる、さらば財政も亦明治三十一年度の九百五十万円より本年度一億八千二百万円の

◇…約二十倍 に飛躍したるが如く更に更に跳躍して世界の驚異となることと思ふのである

產金買上値引上

一グラム三圓八十五錢に

【東京三十日發同盟】大藏省では最近に於ける海外金相場高に鑑み產金買上値段を一瓦に付き八錢引上げの三円八十五錢に改訂することに決定、三十日中に正式發表の上來る五月二日より實施することになつた

金買上の 引上理由

海外高に追隨 之で日滿同値

【東京三十日發本社特電】大藏省では產金買上げ値段を前項の通り引上げることに決定したが、右値上げの理由は最近海外金相場が引續き高値を維持し之を邦貨に換算すると從來の產金買上値段に比し一瓦につき約八錢程度の高値にある爲め我國產金買上げ値段を國際的水準に迄引上げた譯である、卽ち休日前のロンドン金塊相場は六磅一九志七片で之を日英爲替相場一志二片で換算すれば一瓦三円八十四錢六厘に相當することとなる滿洲國では產金買上げ値段を更に三十日より一瓦三円八十五錢に改訂實施して居るので內地に於ける買上値段の引上げにより日滿兩國の買上げ値段は結局從來通り同じ値段となつた、而して今回の改訂は金輸出禁止以來始めてのものであるが之により一ヶ年產金額の値上りは本年の日銀買上げ豫想額四十五万円を基準とすれば約三百六十万円に達するものと觀測されて居る、尙產金買上げ一匁當りの値段は從來の十四円十二錢七厘五毛より三十一錢方引上げの十四円四十三錢七厘五毛となる

丸糯二萬袋を 臺灣へ逆送し來る

阪神間識者は產地の 變態相場に顰蹙

【神戶卅日發本社支局特電】臺灣の二期丸糯產地への逆送は本格的に極秘裡に去る二十一日發の大和丸以來行はれ、三井のみでも約一万袋、加藤商會も大方その位で兎に角兩店を合して二万袋近くに上ると見られ五月五日限の受渡には十分間に合ふと云はれ、又之が採算は運賃諸掛四円五十錢、一袋三十錢、水揚保險料を入れ五十錢頃では阪神十四円二十錢の合計十四円七十錢となり、多少の格落あるとも正市の十五円以上には採算とれる譯で注目されてゐる市中人氣はこの逆送に稍強張り十四円二十五錢を唱へ賣物は出澁り勝、尙斯る變態的相場を產地に於て現出した事は、丸糯に對して將來暗影を投ずるものとして、識者は顰蹙し逐へてゐる

下旬貿易 入超五百萬圓

【東京三十日發同盟】大藏省發表四月下旬全國各港對外貿易左の如し(單位千円)

輸出	八〇、一一三
輸入	八五、一三七
合計	一六五、二五〇
差引入超	五、〇二四
一月以降累計	一一二、五一九

臺北州畜產會 創立總會

臺北州畜產會創立總會は、州下の會員有資格者五万五千七百二人中四万五百八十三名の同意を得て、愈々五月一日午後二時から州廳會議室に於て臘田知事出席の下に左の順序にて開催する事となつた

一、開會の辭 二、發起人總代挨拶 三、議長選擧 四、出席者報告 五、議事錄署名者選擧 六、參與員及書記氏名報告 七、附議事項(一)承認事項、第一號設立費用及其償却方法の件(二)決議事項、第一號議案臺北州畜產會會則制定の件、附帶決議事項、會則の認可申請に當り內容の變更に亙らざる字句の修正は之を發起人に一任するの件 八、知事訓示 九、臨席官訓示 一〇、來賓祝辭 一一、閉會の辭

金塊は騰る 一匁三十錢高

臺灣は闇相場の狀態

昨年五月十五日日銀金買入値段は一円一錢二厘五毛高の一匁十四円十三錢七厘五毛と引上げてから約一年振りの四月三十日、又もや一瓦に付八錢上げを發表され五月二日から實施することとなつた、一瓦の八錢上げは一匁三十錢上げに相當し市中の相場はそれ丈け追隨高を演ずるのは當然である、臺北の金相場は昨年五月の引上げ發表直後は最も高く、買値一匁十三円八十錢だつたが、その後漸落の步調を辿り殊に[illegible]の金使用制限に依り臺北の金銀細工商は九十五パーセント迄は廢業し、殆ど標準相場がなく十三円上錢で買收してゐるが今回の引上で十三円四十錢となる見當である、賣値は二十円と昨年の金一割課稅當時の十九円に比し一円高で賣買共閑散である

製糖終了工場

▲鹽水港製糖溪湖工場 二十九日午前七時今期製糖を終了した、產糖高六十九万六千六百擔、步留一割一分九厘二毛にして製糖開始當時の豫想に比し一万八千六百六擔增步留一厘八毛減である

▲明治製糖溪湖工場 二十八日午前四時製糖終了した、產糖高六十万七千百八十九擔、步留一割一分七厘六毛にして製糖開始當時の豫想に比し七万二千百八十九擔增步留九厘六毛增である

▲鹽糖溪州第二工場 二十九日午後零時三十分製糖終了した、產糖高四十一万六百二十六擔、步留一割一分二厘六毛にして製造開始當時の豫想に比し一万九千四百十三擔減、步留八厘一毛減である

臺灣茶業會社總會

【中壢電話】臺灣茶業株式會社第一回定時株主總會は三十日午前十一時二十分より中壢公會堂に於て開催、下茂產業主事、藥科農會技師、稻田新竹州商工主事、渡辺日拓支配人、築岡銀支店長、江口日本通運所長臨席、株主二十九名出席(其の株數八千百四十)先づ一同皇居遙拜、菱社長議長席につき羅專務より營業報告、財產目錄、貸借對照表、損益計算、利益處分案等について說明あり、原案通り可決、下茂、藥科二氏の祝辭があつて零時半終了した、本會社は昨年九月一日營業開始して僅か七ケ月乍ら純益四千百九十二円九十二錢を擧げた、當期間の紅茶仕上斤量は七十二万四千四百九十二斤に上つた

島內商況

正市 煽揚買に 新値更進

蓬萊 一期九月二十日限は高雄地方天候回復せるも賣占派強氣の振設の策動活潑買を煽め小口利喰の賣物を呼び更に二十丁方奔騰十四円七錢と新高值を見せ、アト值頃觀の賣あつたが依然喰りで〇七錢と高値に顏合せして引けた、六月九日限は內地への先約拂らぬと嫌氣し遂に買入氣強く十五丁方反落した

場外午後九時の唱へは六月九日限十一円七十七錢

丸糯 は買占派の頑強振りに新物を呼び二光、振設、裕豐、高詳和の頭に小口利喰も利かず四十丁餘新値に奔騰し天井知らずの商狀であつた

臺中米價 (三十日)

蓬萊米二期 一二円五八錢

台米現物相場

	基隆倉庫渡事務所 本日	前日比
北部二期蓬萊米	一一、六四	一安
中部二期蓬萊米	一一、五八	一安
南部二期蓬萊米	一一、三〇	同
南部二期在來米	一〇、三二	二安

內外商況欄 (三十日着電)

米期 休日控へに氣乘薄 臺鮮筋買高寄止安

堂島米況前場【大阪三十日發同盟】休日挾みの市場は格別に刺戟する材料なきも神戶高で買氣稍々あり何しろ月末一場立會なので初め弱含みアト又も垂れ込んだ節ち寄付は朝鮮筋錦系筋買に三十四円九十七錢と高寄りアト買ひ社切れに五十五錢と押しその儘五十八錢と跳ねたが結局四十九錢と鉦直に打止む

堂島雜觀【大阪三十日發本社特電】休日に挾まれてゐるのと二限立會でもあり一般新甫待ち風情に氣乘り薄く臺鮮筋が手詰を兼ねて値を支へるべく買進んでゐるのを除けば全く新規買物なしの場面ながら相場は案外手固いのは休日前投げの一巡模樣に下澁つたのと清算向強に伴れ正米も引締めて居り殊に產地の頑強を眺めては突込め賣も緩和される譯▲この所月替り待ちに氣乘薄閑散で人氣としては戻り買人氣だが當分產地の模樣眺めに推移するのでないかと見られる▲尙新甫七限の豫想は一部に薄鞘說もあるが大體五錢乃至十錢上が唱へられてゐた

米界餘聞【大阪三十日發本社特電】過般當限の大投物注入されたが今期は別派臺鮮筋の利喰買が手詰めを兼ねて値を上げ水野木村の店から交々注入された▲月末關係と新甫待に場內の場面としてこの買物が利き手堅い成行を示した▲これに對し昨今上柿店の賣り進みが目立つてゐたが今朝も當限買に熱心に出てゐた、東京筋西筋の賣り進出だがこの商戾り待賣り氣も相當旺盛に一氣の昇騰も望み薄の振合である

大阪正米標準值

內地中米 三三、六〇 朝鮮中米 三三、三〇
蓬萊米 三三、七五 在來米 二八、五〇
丸糯米 三四、三五

砂糖 外糖浮動に氣乘薄

【清算】【大阪三十日發本社特電】休日中砂糖內地氣配は外糖氣迷ひ浮動を入れ底意頑重と休日控へに氣乘薄く頑堅次第の場面

【現物】【大阪三十日發本社特電】分蜜は依然反撥に落着き保合入氣稍糖は割安感人氣ながら活氣なき商狀

大阪砂糖現物

△分蜜TAB 一九、五五 TEA 一九、五〇 DSA 一九、五三
△精糖TS 三三、六〇 三〇 二〇 MS 三三、七〇 三〇 三三、八五
△耕地白糖A双 三三、三〇
△甘製三溫OBB 三三、五〇
△黑糖琉球⊖ 一三、五〇

穀肥

神戶豆粕後場

	寄	引
四月限	五、〇七	五、〇七
五月限	〇九	〇九
六月限	一七	一七
七月限	一九	一九

下關麥粉相場 綠ダイヤ印四、五六 雪印四、五四

大連特產取引前場

	寄	引
大豆現物	六、三〇	六、三二
五月限	三〇	三二
六月限	三八	四〇
七月限	四三	四六
八月限	四八	五〇
豆粕現物	二、一五〇	二、一五五
五月限	一六〇	一七〇
六月限	一七五	一八〇
七月限	一九五	一九五
豆油現物	一	一
五月限	一三、八〇	一三、九〇
六月限	九〇	九〇
七月限	四、二〇	四、〇五

大阪重要商品【三十日發本社特電】

神戶ゴム現物	四〇四厘
木綿文印現物	八七〇厘
モスB一現物	一七二厘
人絹綿半地	一〇一厘
人絹帝人C	七六円〇〇錢
絹紡糸三銘	三三七円五〇錢
ネル九〇生地	七円一〇錢
綿糸新現物	六円五〇錢
當限綿現(水曜日)	一〇〇円〇〇錢
銅板一分	三〇〇円〇〇錢
統鐵亞二番	八八円〇〇錢
平板	一円一五錢
鋲釘新鋼引	九六錢
彈發油	七四円二八錢
木材米松大角	一円九三錢
曹達灰(內國)	一二円五錢
毛糸ZC	三四円二〇錢
北海小豆新三	九円二五錢

株式 利喰急ぎに反撥 新東鐘紡始め強調

兜町前場況【東京三十日發同盟】長期、二、三の好材料と籠組過內輕く一巡に僅かに生氣を取戻し取組關係も著るしく改善された長期株は鐘紡二円四十錢安を中心に富士紡十錢、日清紡等各七、八十錢安、帝人二十錢、日東紡一円四十錢方引返し一円二十錢高日立ち船舶株は郵船、商船何れも一円內外急反撥軍需工業株は池貝、鋼管、日鐵小倉、軍需ドック各二円內外跳返した、炭礦株は相は氣重し其他日石新二円近く引返し東株は短期若に四六十錢高新東も一円三十錢高と強硬裡に終つた

短期 投物も一巡の折柄上海南關協定成立して人氣落着歩調となり新東は昨前の投げと山大の買物に百四十四円六十錢と小甘く始まつたが休日控へ旁々秋派の利喰急ぎから四円九十錢を安値に後半強然六円臺に反撥六円二十錢の高值を附け結局五円七十錢と大引け鐘紡も二百四十七円臺から五十円臺を輕出し、日鐵新高値を張る三四円方引返した

東京長期相場

[illegible]

財界 株界

【東京三十日發本社特電】半恐慌當時を偲ばすやうな激しい投賣して纏な思惑玉は殆ど一掃されて終つた、それに問題の取組關係も著しく改善されたので最早この上突込んで賣る氣にもなれぬと云つた市況である▲何時でもさうだが買込みの訂正は必ずある、今回も例によつてその訂正が行はれて居る譯だが當面の惡材料を恐ふ餘分買叩いた半句だから相場のあやとしても一應反撥があつて然るべきところ▲處が一過とはこの事で材料關係も明るいものが多く上海關係收拾の大經頂、產金買上値の引上げ等も反撥を促した一因である▲ところで何故にあのやうな慘落たる崩落を演じたか、その原因として擧げられて居るものを二三拾つて見やう(一)國際情勢が極度に多岐を極め將敢難の形勢迄には相當の事實を要すること(二)時局が重大を加へれば加へる程軍事費の增大は避けられぬ(三)八十億の貯蓄獎勵の強行は結局實質的にデフレとなつて居ること(四)統制の高度化と增稅の重壓で再三基準に異變を生じたこと(五)事業會社の持込みが次々と迫つて新株を育成する反面舊株を手放す傾向が顯著となつたこと(六)物價は世界的に低落して居るのに反し國內物價は著しく逆に騰貴し貿易が衰落したこと等である▲昨年十一月南京陷落當時の最高値から比較すると今回の暴落の最もその脆弱性を暴露したものは何と云つても新東鐘紡が筆頭で郵船、日石、砂糖株等が之に次いで居る▲此半面軍需工業部門株はどうか、比較的超然たるところを見せて居る所謂軍需株に讒謗せんとする一つの時代相を忘れなく物語つてゐる▲今惡材料を發く腹を碎つてゐたこの街も漸に自目安場が動くやうになつたのでホッと一息と云ふところで果してこのまゝ眞に立直り得るや否やはまだ疑問を殘してゐるか從々に觀察する段取ではなからうか

祝創立四拾周年記念

臺北市新起町二ノ一七
三宅オフセット印刷
電話七一四〇番

Ⓗ 堀谷洋服店
堀谷寮一郎
臺北市榮町二丁目八番地
電話三六四四番

諸官衙御用達各購買組合特約店
石炭 コークス 薪炭類
モカネモ商會
薬寄 勉
臺北市福住町三三(京町市場前)
電話六四四番

軍需品並銃砲各種武道具一式
臺北市京町一丁目
谷山商行
電話二七八七番

臺北市御成町一丁目拾番地
太洋社洗濯部
村田よし
電話貳貳五貳番

御不用品高價買入
台北市新起町二丁目
古物商 高橋商店
電話四〇七四番

臺北市榮町
佐藤時計店
電話五九七〇番

飲料水製造販賣
臺北市龍口町三ノ二四
國際商會支店
電話四八五六番

テント シート 袋類
臺北市新起町一
山本帆布店
電話三六六一番

臺北市樺山町二
金森商會營業部
電話二九五七番
樺山ビル・アパート
電話四一二三番

臺北市濱町二丁目一番地
協志商會
林焜灶
電話三八〇一番

ユアサランプ乾電池 YUASA
臺北市[illegible]
春光電機商會
電話四五五二番

生花造花調製販賣
花一商店
店主役 泰道
臺北市榮町一丁目七十四番地
電話四二七五番

合名會社 靴鞄商 巴商會
臺北市榮町二丁目
代表社員 久米辛
電話[illegible]番

各種自動車用品並塗裝材料商
臺北市京町四ノ五
タナカ商會
電話四一四六番

機械 工具 電機 地金 材料 計器
臺灣總督府計量器特許販賣
◇ 池田仲藏商店
臺北市新起町一丁目七番地
電話長[illegible]
電略(イケタ)

保證責任 臺北勸業信用利用組合
臺北市永樂町三丁目二十八番地
組合長 陳清波
理事 洪園飛 許雨亭 陳春波
林組謙 陳金木 許火車 楊接枝
黃照謙 陳維貞 王錦東
監事 高敬遠 陳材頭 陳春金
賴傳庚 劉天祿
信用評定委員 一同
組合員 一同

臺北市建成町三丁目
福岡鐵工所
電話二八五〇番

臺北市大龍峒町六五
昭和家畜株式會社
電話五五六六番

臺灣煙草賣捌人組合支部
谷奧尾郭雄稅谷雷北塚吉本中岡
河村文梅 辻國 所谷 廷 雄重 條本 良山 田本
[illegible]

株式會社 阿久澤商行
臺北市北門町一番地
ライジングサン石油會社代理店
臺北出張所
電話三一〇二番

株式會社 大稻埕檢番
電話四八九八番

專門花柳病科 周磐石
台北市太平町二丁目(大稻埕入口)
電話五五三一

臺北太平町二ノ四二(第一劇場前)
鼎新醫院
院長 翁瑞春
電話二五五九番

保證責任 萬華信用利用組合
臺北市入船町二丁目四十六番地
電話參〇五八番

スタンダード・ヴァキューム石油會社・ジャパン・チャイナ 代理店
李仲義商行
臺北市日新町二丁目
電話長六四八四番

ヘドソン自動車 フェデラール貨物自動車 總代理元 臺北市
廣合洋行

臺北 北人力車營業組合
電話四〇九一番

臺北北理髮營業組合